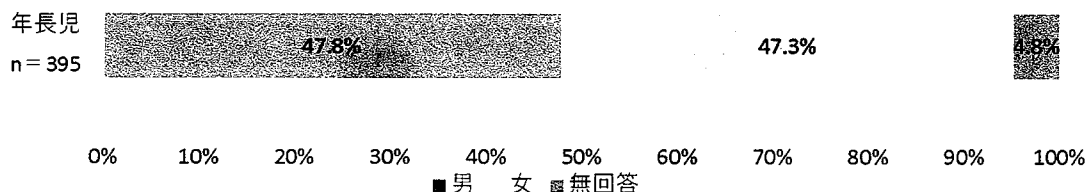


10 未就学児（年長児）の利用

（1）回答者（保護者）の子どもの属性

〈保護者〉Q1. あなたのお子様の性別を教えてください。（対象：全回答者）

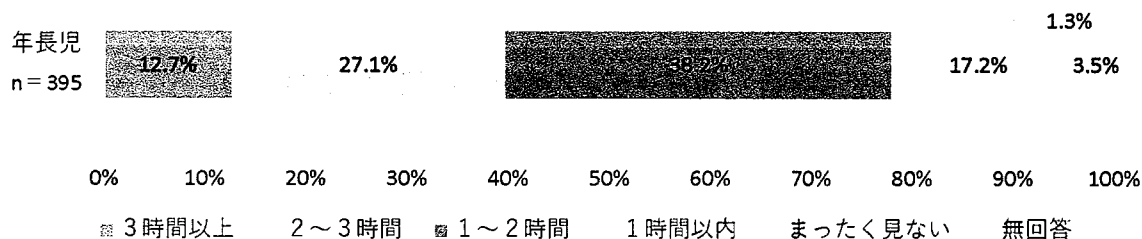
〈年長児保護者回答〉性別



（2）生活習慣（テレビ等視聴時間、睡眠時間）

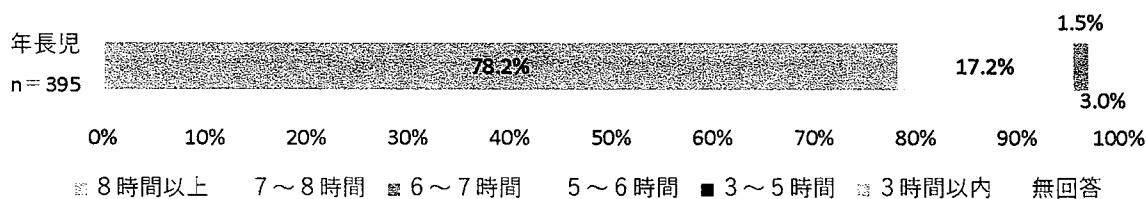
〈保護者〉Q2. あなたのお子様は平日（月曜日から金曜日）に、テレビを1日平均何時間くらい見ますか。（DVDやビデオ視聴も含む）（対象：全回答者）

〈年長児保護者回答〉平日のテレビ等視聴時間



〈保護者〉Q3. あなたのお子様の平日（月曜日から金曜日）の、睡眠時間は1日平均何時間くらいですか。（対象：全回答者）

〈年長児保護者回答〉平日の睡眠時間

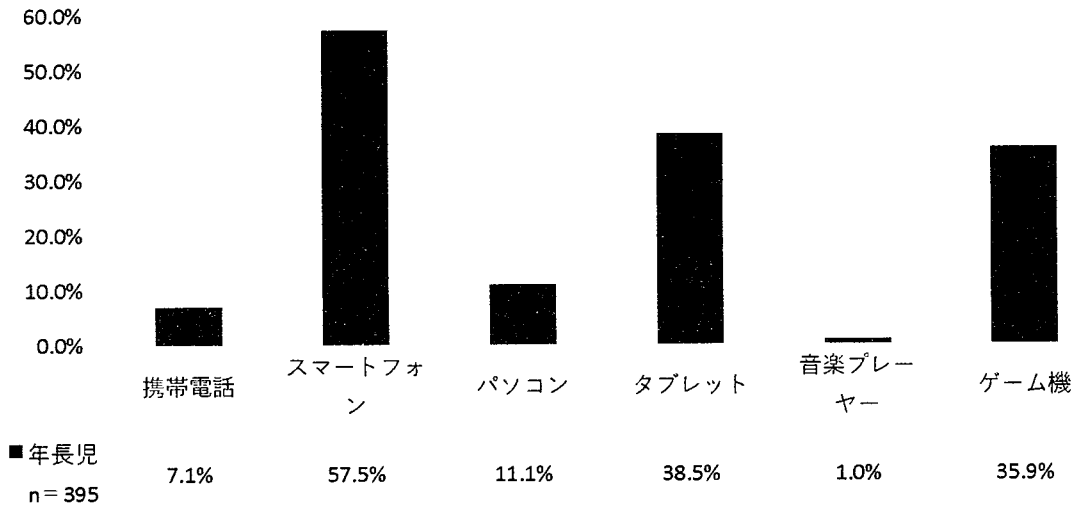


(3) 電子メディア機器の利用状況

〈保護者〉Q8. あなたのお子様は、以下の「電子メディア機器」を利用していますか。

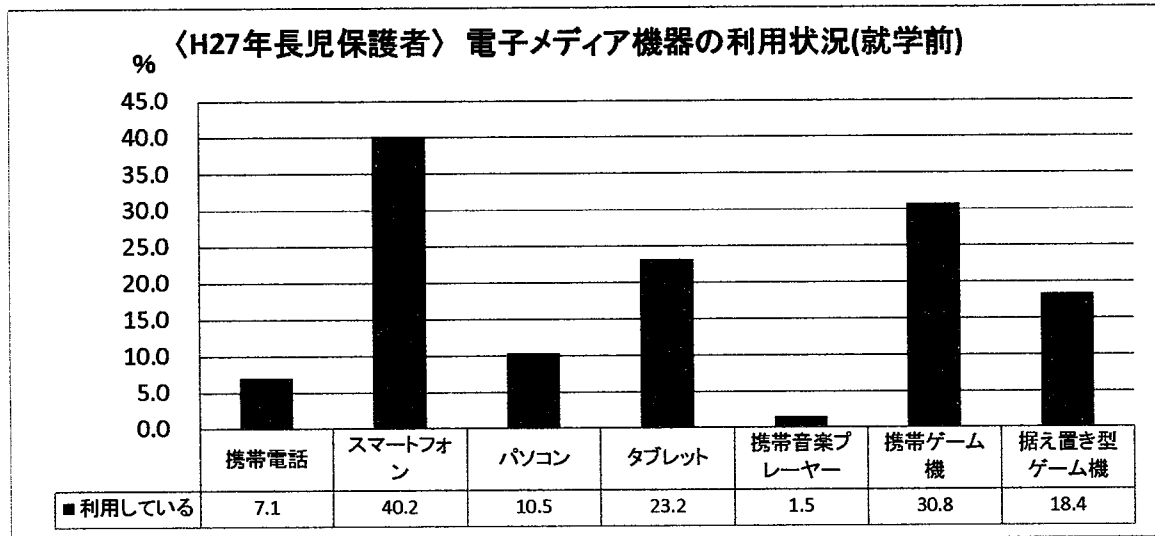
(対象：全回答者)

〈年長児保護者回答〉子どもの電子メディア機器の利用状況



【参考】平成27年度調査

〈年長児保護者〉Q6. あなたのお子様は、以下の「電子メディア機器」を利用していますか。



(電子メディア機器の利用状況)

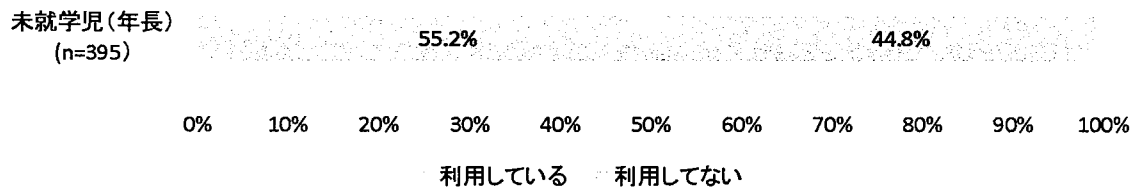
・機器の利用はスマートフォンで17.3ポイント、タブレットで15.3ポイント増加しており、未就学児(年長)の6割弱がスマートフォンを、4割弱がタブレットやゲーム機を利用している。

(4)電子メディア機器でのインターネット利用状況

〈保護者〉Q9. あなたのお子様は、それらの機器でインターネットを利用していますか。

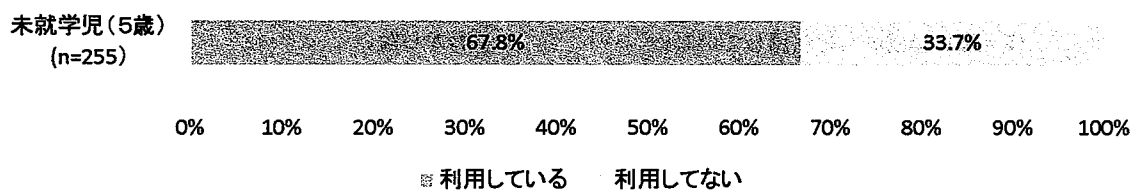
○何らかの機器で「インターネットを利用している」と答えた割合（対象：全回答者）

〈年長児保護者〉インターネット利用について



【参考】

【参考】 全国 インターネット利用について



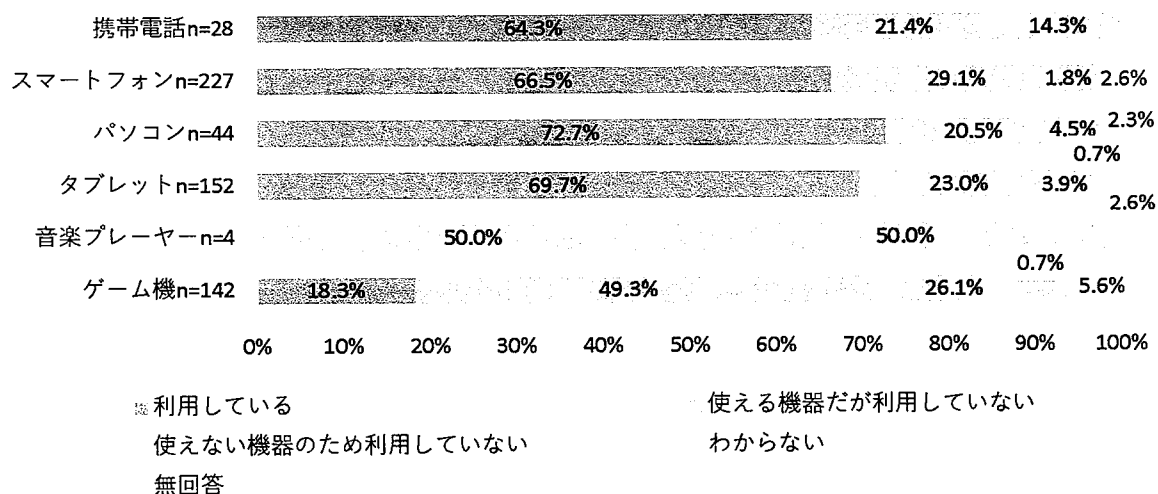
出典 「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)

○機器別

(対象：子どもがいずれかの機器を利用していると回答した保護者)

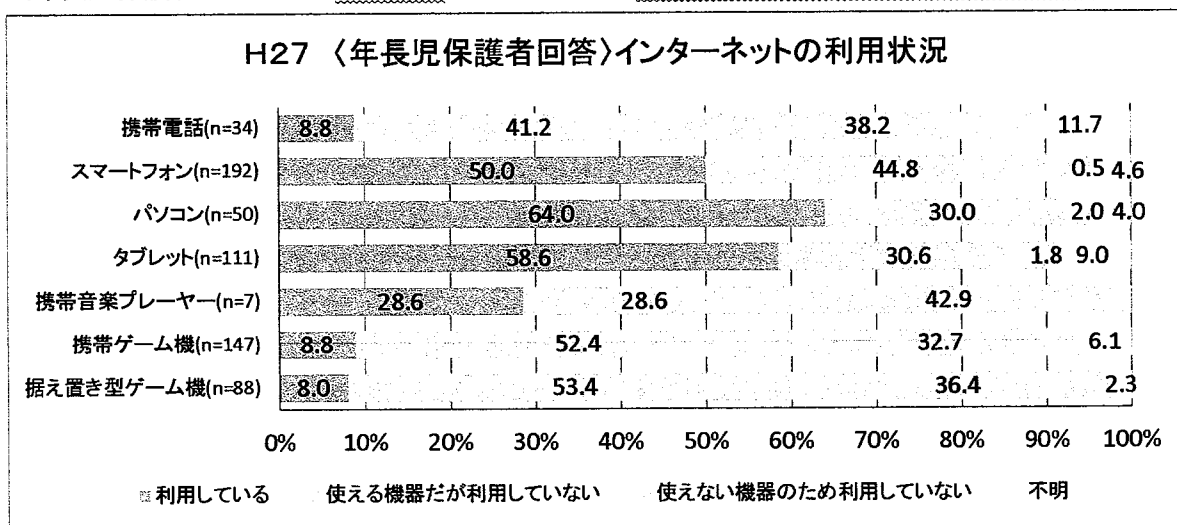
※「携帯電話」「パソコン」「携帯音楽プレーヤー」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

〈年長児保護者回答〉子どものインターネット利用状況



【参考】平成27年度調査

〈年長児保護者〉あなたのお子様はそれらの機器でインターネットを利用していますか。



〈【年長児】インターネット利用〉

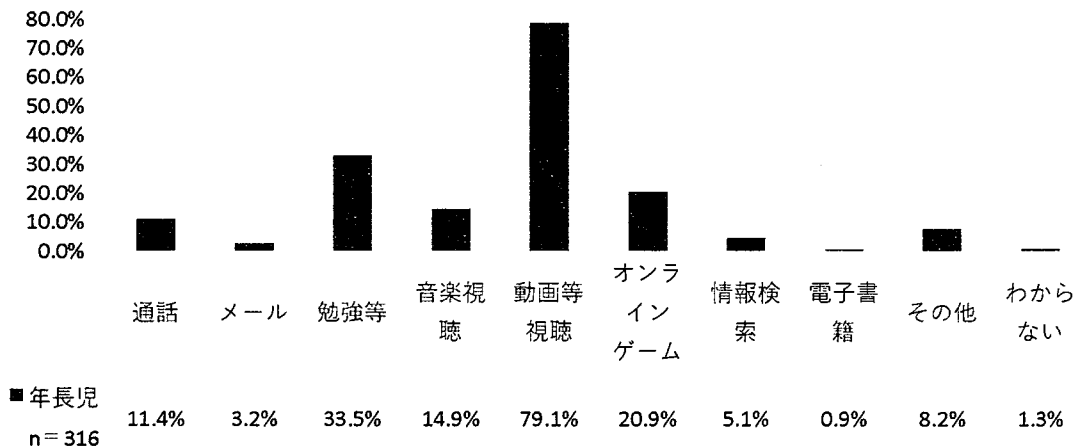
- ・スマートフォン利用者によるインターネットの利用は前回調査より16.5ポイント増加している。
- ・Q8(p58)による利用機器で一番多かったスマートフォン(57.5%)のインターネット利用率は66.5%であり、年長児全体(395人)の38.2%がスマートフォンでインターネットを利用している。前回調査では全体(478人)の20.0%であり、スマートフォンによるインターネット利用は18.0ポイント増えている。

(5) 電子メディア機器の利用内容

〈保護者〉Q10. あなたのお子様は、それらの機器を何に利用していますか。

(対象：子どもがいずれかの機器を利用していると回答した保護者)

〈年長児保護者回答〉子どもが電子メディア機器を利用する内容



〈【年長児】電子メディア機器の利用内容〉

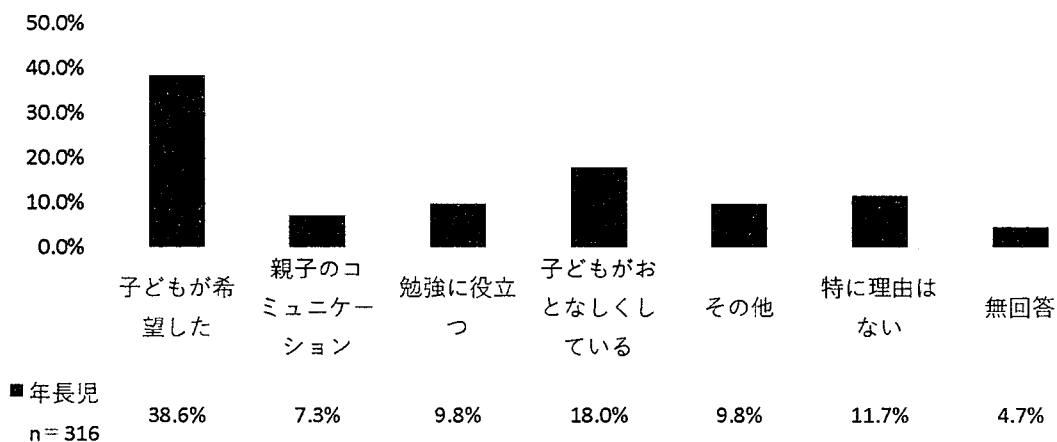
・動画等視聴が約8割と最も多くなっており、前回調査より29.3ポイント増えている。

(6) 電子メディア機器の利用を認めた理由

〈保護者〉Q11. あなたがお子様に、それらの機器の利用を認めた理由は何ですか。

(対象：子どもがいずれかの機器を利用していると回答した保護者)

〈年長児保護者回答〉子どもに機器の利用を認めた理由



〈【年長児】電子メディア機器の利用を認めた理由〉

・4割近くが「子どもが希望したから」と回答している。次いで「子どもがおとなしくしているから」と回答しており、前回より9.9ポイント増えている。

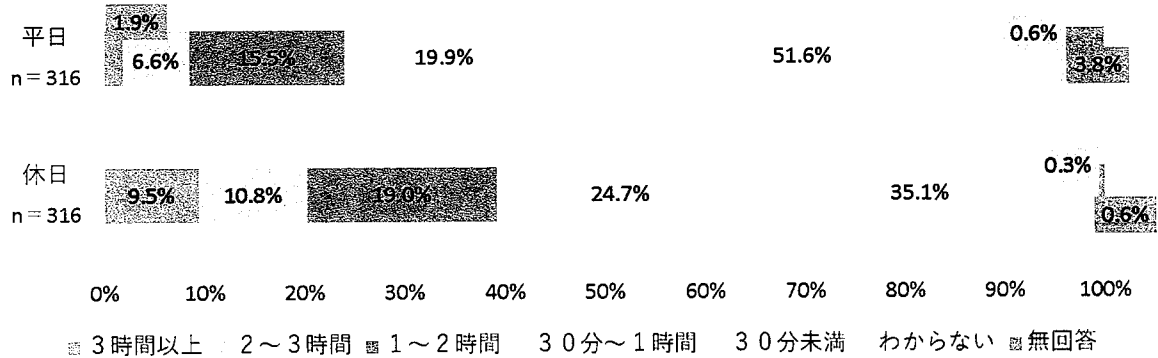
(7) 1日の利用時間

〈保護者〉Q12. あなたのお子様は平日(月曜日から金曜日)、それらの機器を1日平均何時間くらい利用しますか。

Q13. あなたのお子様は休日(土曜日・日曜日)、それらの機器を1日平均何時間くらい利用しますか。

(対象：子どもがいずれかの機器を利用していると回答した保護者)

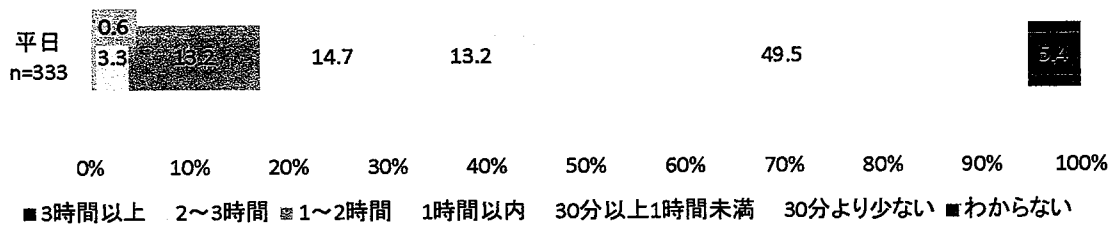
〈年長児保護者回答〉電子メディア機器利用時間



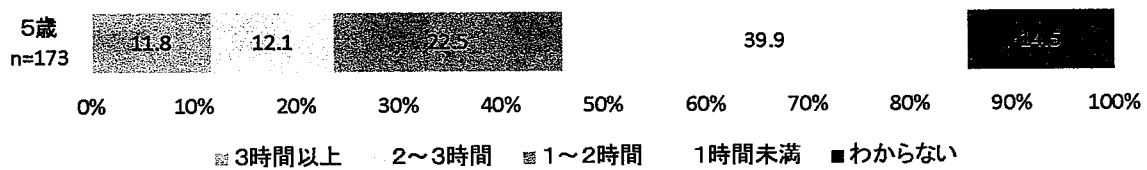
【参考】平成27年度

〈年長児保護者〉Q10. あなたのお子様は平日(月曜日から金曜日)、それらの機器を1日平均何時間くらい利用しますか。

H27 〈年長児保護者〉電子メディア機器利用時間



【参考】〈全国調査〉未就学児(5歳)のインターネット利用時間(平日)



出典 「平成30年度青少年のインターネット利用環境実態調査」(内閣府)

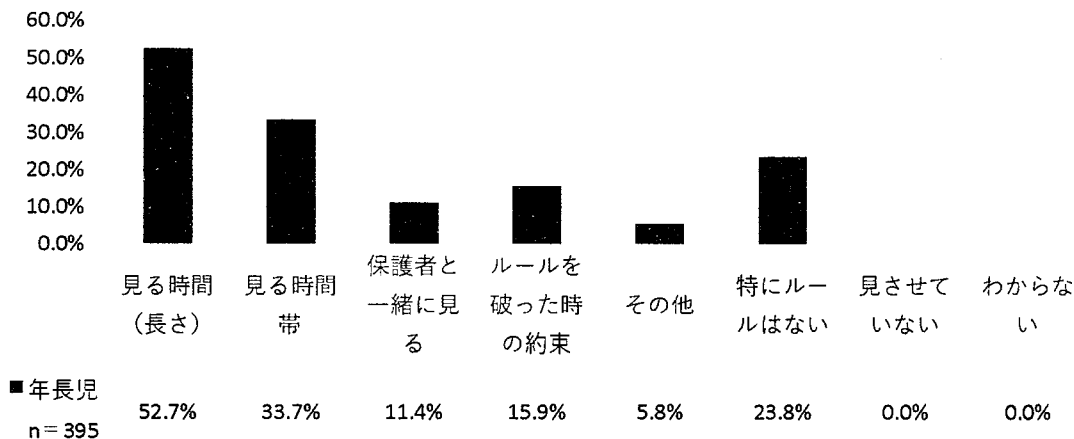
〈【年長児】電子メディア機器の利用時間〉

- ・平日は30分未満が半数以上だが、電子メディア機器を利用している年長児の24.0% (全年長児の19.2%) が1時間以上利用しており、前回調査と比べて6.9ポイント (全年長児では7.3ポイント) 増加している。また、2時間以上の利用は8.5% (全年長児の6.8%) であった。
- ・休日は電子メディア機器を利用している年長児の39.3% (全年長児の31.4%) が1時間以上利用しており、この中でも9.5% (全年長児の7.6%) が3時間以上利用している。休日に利用時間が伸びる傾向がうかがえる。

(8) 家庭での約束やルール

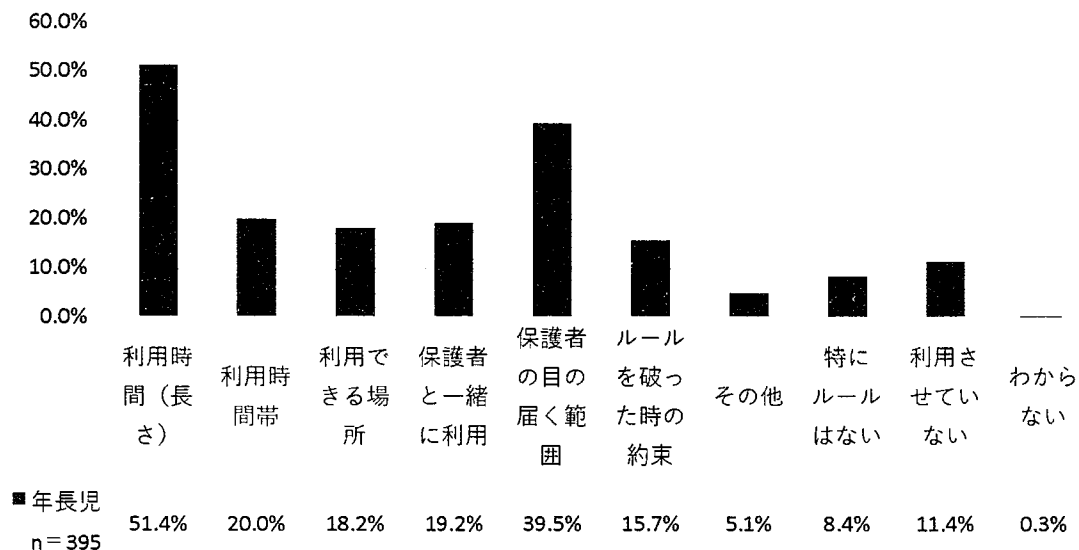
〈保護者〉Q14. あなたのご家庭では、お子様のテレビ(DVD・ビデオ視聴を含む)の視聴に何らかのルールや約束事がありますか。(あてはまるものすべてを選択) (対象：全回答者)

〈年長児保護者回答〉 テレビ等の視聴に関するルール



〈保護者〉Q15. あなたのご家庭では、お子様の電子メディア機器(テレビ以外のスマートフォン・携帯電話・パソコン・ゲーム機・音楽プレーヤーなど)の利用に何らかのルールや約束事がありますか。(あてはまるものすべてを選択) (対象：全回答者)

〈年長児保護者回答〉 電子メディア機器利用に関するルール



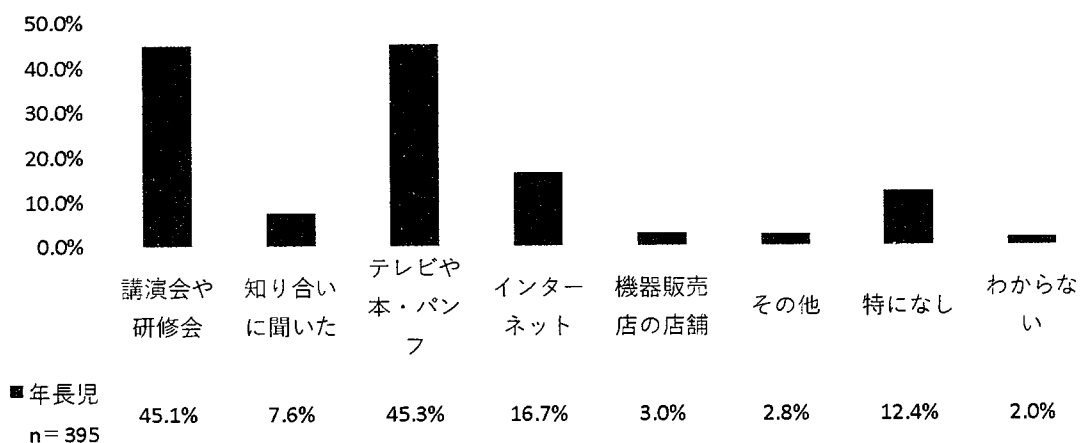
〈【年長児】家庭での約束やルール〉

- ・ テレビ等でも電子メディア機器でも、利用時間を決めると回答している保護者が一番多い。
- ・ 電子メディア機器について「特にルールはない」とする割合が前回調査(14.4%)より6ポイント低下しており、家庭におけるルールの大切さについて徐々に浸透してきていると考えられる。

(9) インターネットについての学習の経験

〈保護者〉Q16. あなたは、インターネットの危険性について、説明を受けたり、学んだりしたことがありますか。(対象：全回答者)

〈年長児保護者回答〉保護者の学習の有無



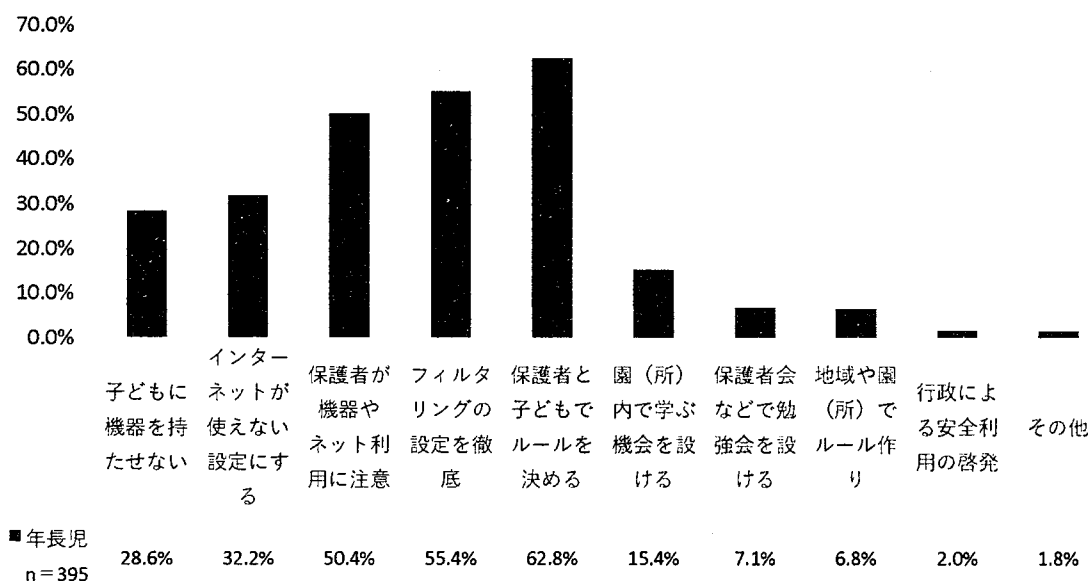
(インターネットについての学習の経験について)

・「特になし」の割合が、前回調査(20.3%)より7.9ポイント低下しており、学習機会が増えていることが見てとれる。

(10) 事件・事故を防ぐために

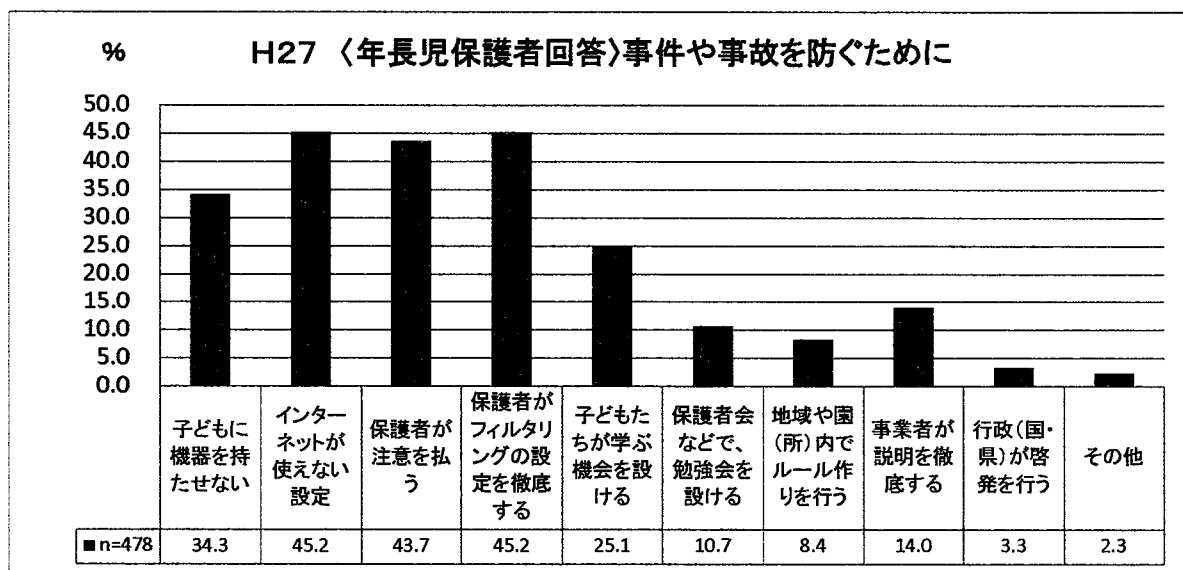
〈保護者〉Q18. 未就学の子どもたちが、インターネットに接続できる機器(スマートフォン、ゲーム機等)を安全に利用し、事件や事故を防ぐためには、どうすればよいと思いますか。(あてはまるもの3つ以内を選択) (対象:全回答者)

〈年長児保護者回答〉安全に利用するためにはどうしたらよいか



【参考】平成27年度

〈年長児保護者〉Q15. 就学前の子どもたちが、インターネットを使った機器(スマホ、ゲーム機等)を安全に利用し、事件や事故を防ぐためには、どうすればよいと思いますか。(あてはまるもの3つ以内を選択)



〈【年長児】事件・事故を防ぐために〉

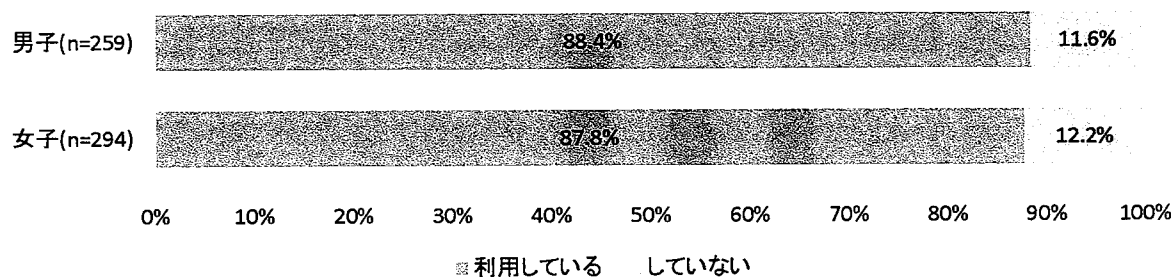
・選択肢が異なるため単純に比較できないが、前回と比べ「機器を持たせない」「インターネットが使えない設定にする」が減少し、「フィルタリングの設定を徹底する」「保護者が機器やインターネットの利用に注意を払う」が増加している。また、新たな選択肢である「保護者と子どもでルールを決める」と回答した割合が一番多いこともあり、保護者自身が(子どもとともに)取り組む対策の必要性に関する認識が高まっていることがうかがえる。

1.1 生活習慣等との関係〔クロス集計〕

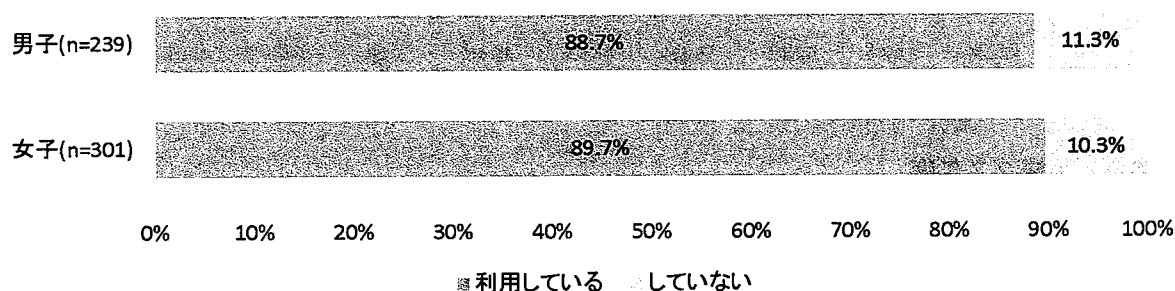
【児童・生徒調査】

(1) 性別とインターネット利用

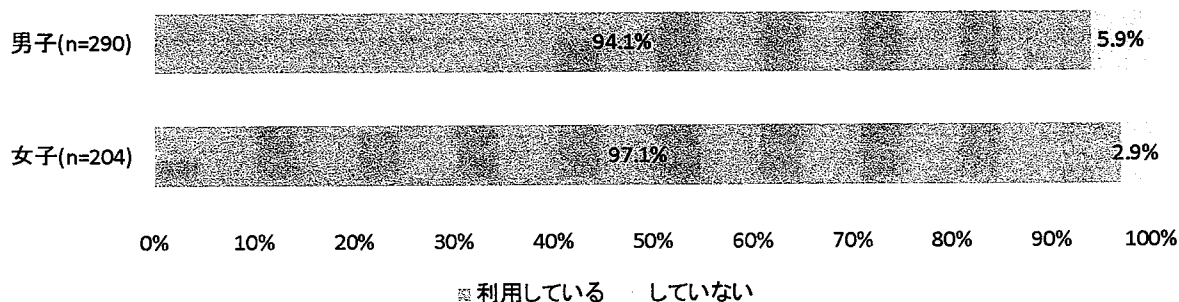
クロス〈小6児童〉男女別とインターネット利用の有無



クロス〈中2生徒〉男女別とインターネット利用の有無



クロス〈高2生徒〉男女別とインターネット利用の有無



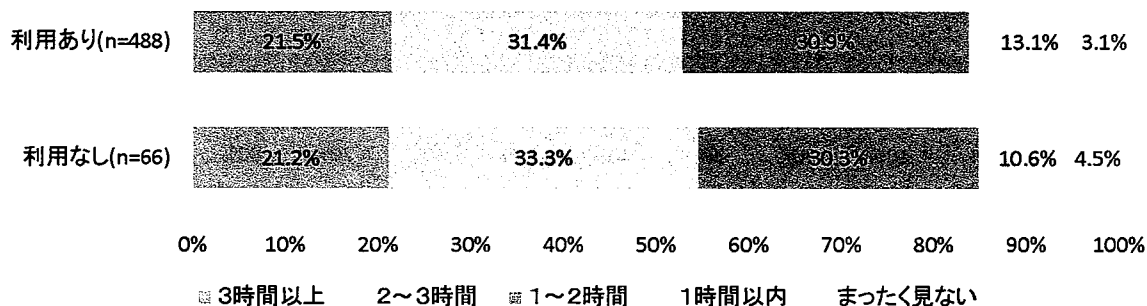
〈性別とインターネット利用〉

- ・男女の差は大きくないが、小6は男子、中2、高2は女子の方がインターネットを使用している割合がやや高い。

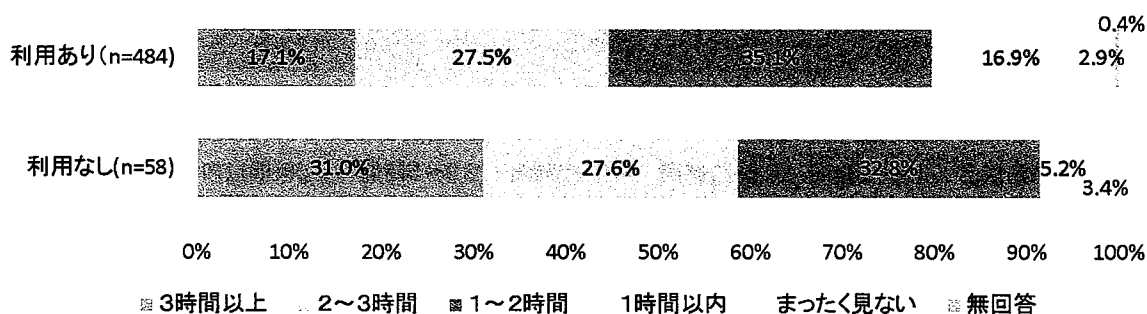
(2) インターネット利用とテレビの視聴時間

※高2の「インターネット利用なし」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。
また、分析の対象から除いています。

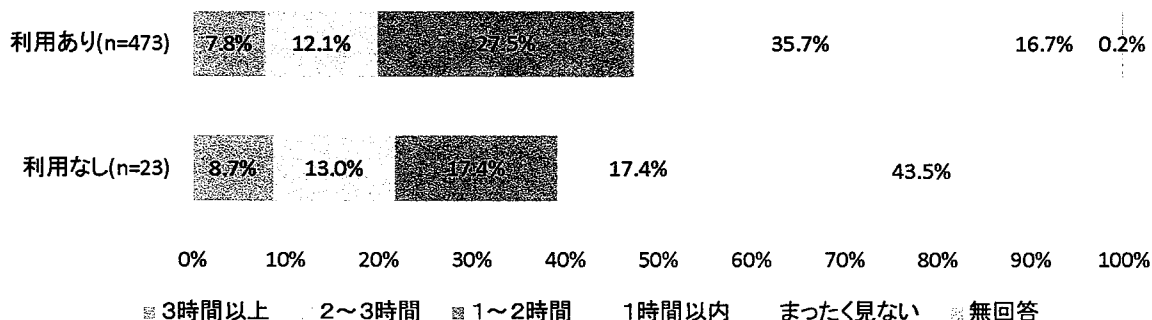
クロス〈小6児童〉インターネット利用の有無とテレビ視聴時間



クロス〈中2生徒〉インターネット利用の有無とテレビ視聴時間



クロス〈高2生徒〉インターネット利用の有無とテレビ視聴時間



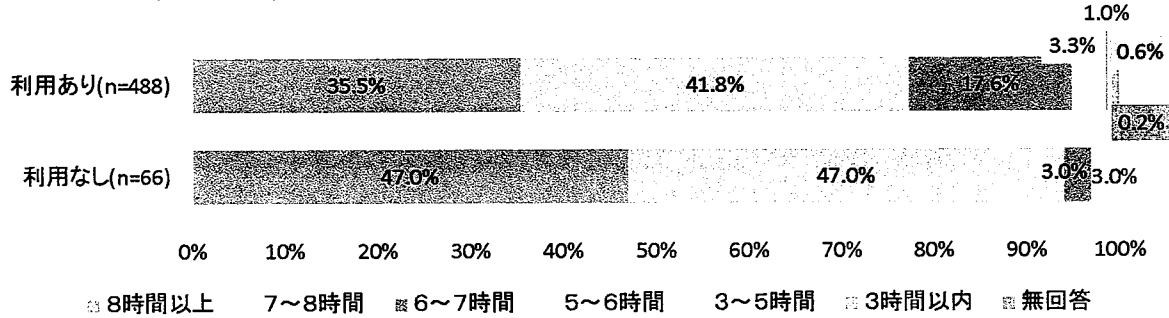
〈インターネット利用とテレビの視聴時間〉

- ・小6は、インターネット利用の有無でテレビ視聴時間に大きな差は見られない。
- ・中2は、インターネットを利用しない生徒の方がテレビ視聴の割合が長い傾向がある。

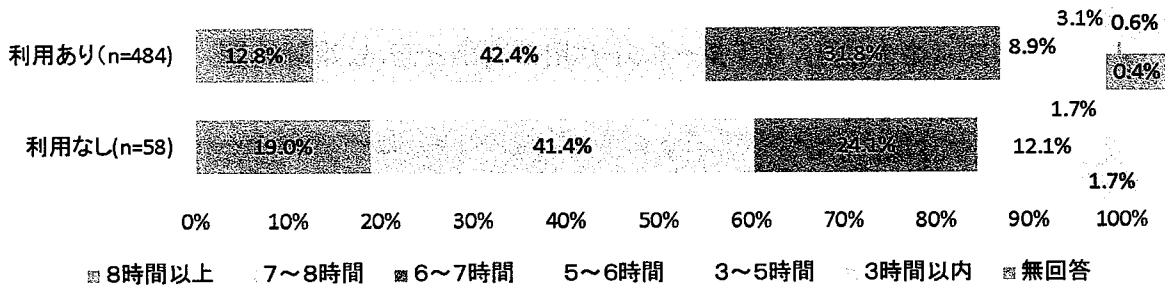
(3) インターネット利用と睡眠時間

※高2の「インターネット利用なし」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。
 また、分析の対象から除いています。

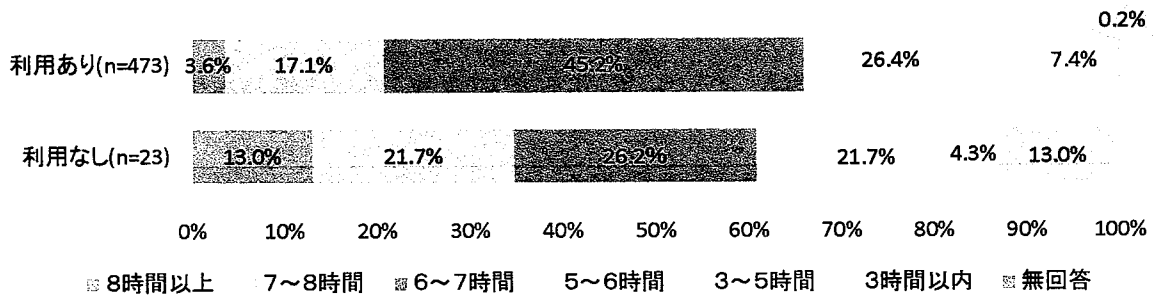
クロス〈小6児童〉インターネット利用の有無と睡眠時間



クロス〈中2生徒〉インターネット利用の有無と睡眠時間



クロス〈高2生徒〉インターネット利用の有無と睡眠時間

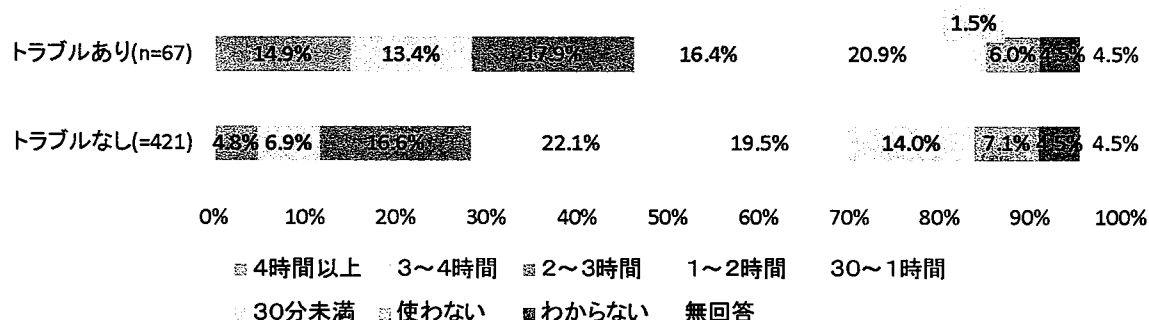


〈インターネット利用と睡眠時間〉

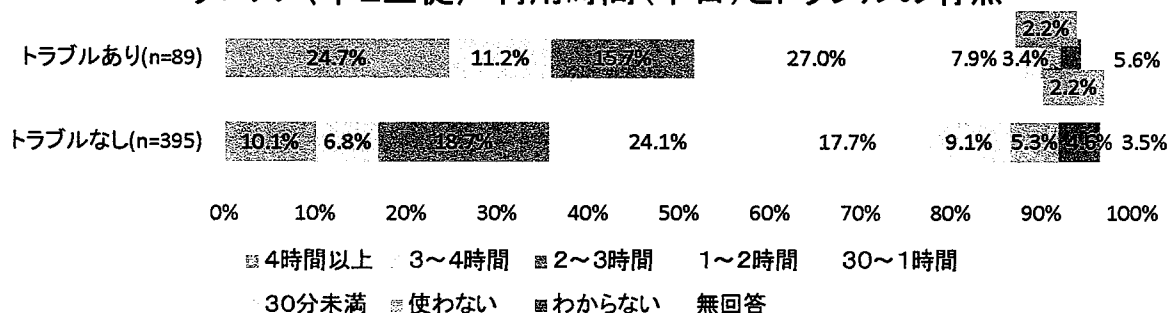
・小6・中2はインターネットを利用している児童・生徒のほうが睡眠時間が短い傾向にある。

(4) インターネット利用時間とトラブル経験の有無

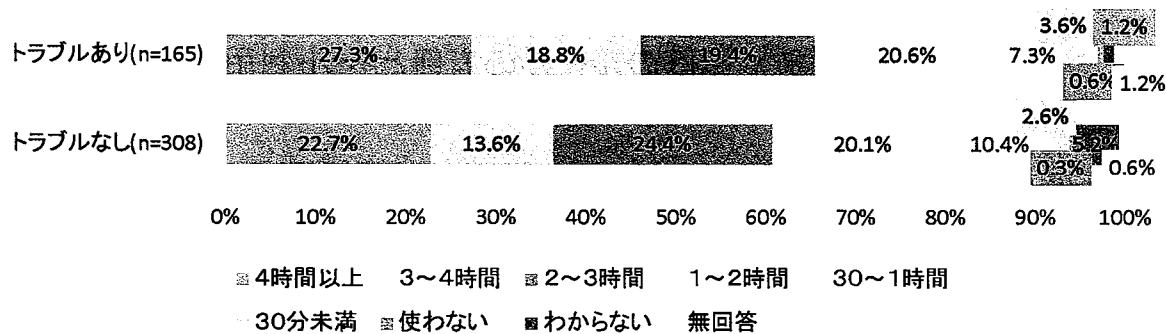
クロス〈小6児童〉利用時間(平日)とトラブルの有無



クロス〈中2生徒〉利用時間(平日)とトラブルの有無



クロス〈高2生徒〉利用時間(平日)とトラブルの有無

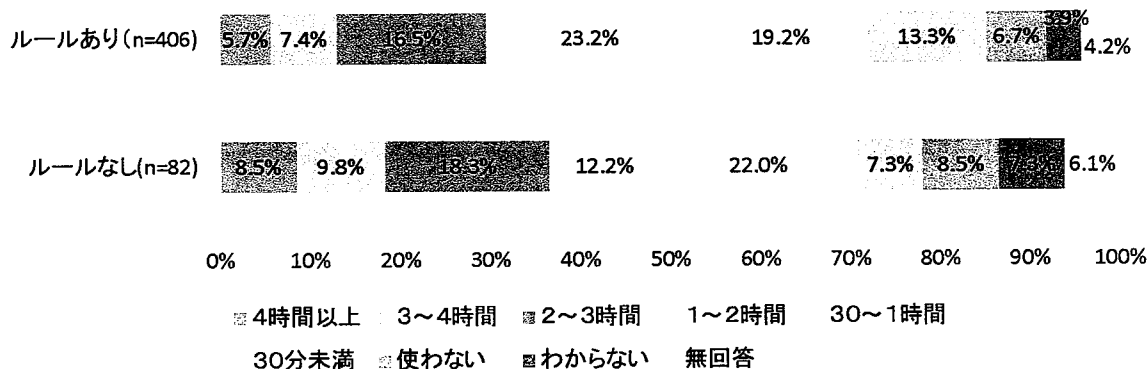


〈インターネット利用時間とトラブルの有無〉

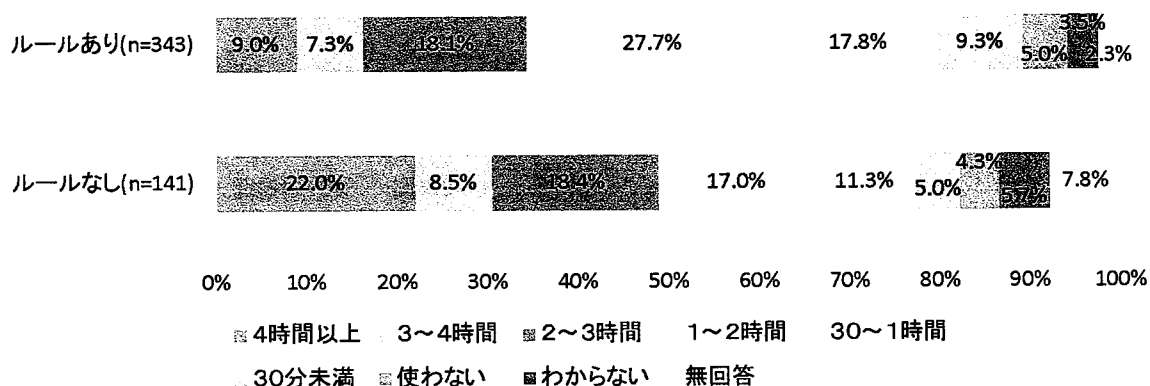
- ・全体として「トラブルあり」のほうが、利用時間が長い傾向にあり、平日3時間以上インターネットを利用している児童・生徒のトラブル経験の割合が高い。
- ・小6はインターネット利用が平日30分未満の児童が、中2・高2では平日1時間未満の生徒がトラブル経験が少ない傾向にある。

(5) 家庭でのルールの有無とインターネット利用時間

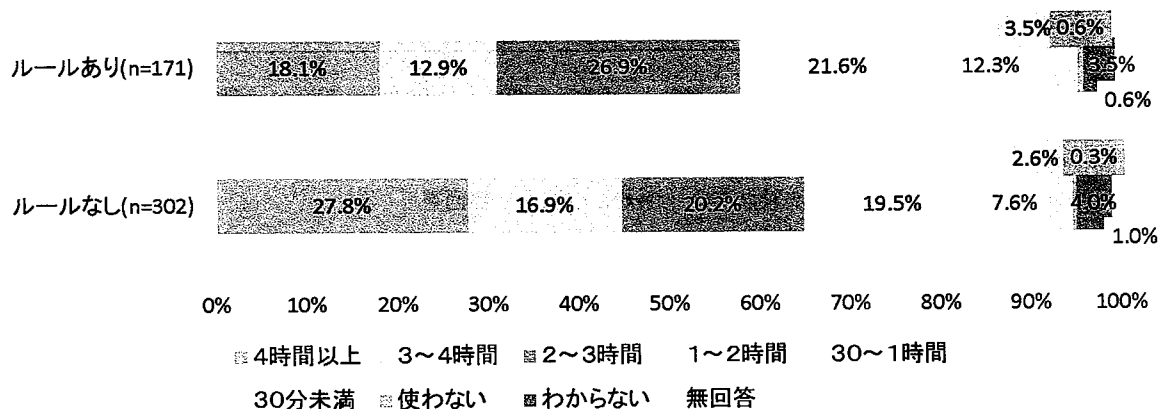
クロス〈小6児童〉家庭のルールの有無とネット利用時間



クロス〈中2生徒〉家庭のルールの有無とネット利用時間



クロス〈高2生徒〉家庭のルールの有無とネット利用時間

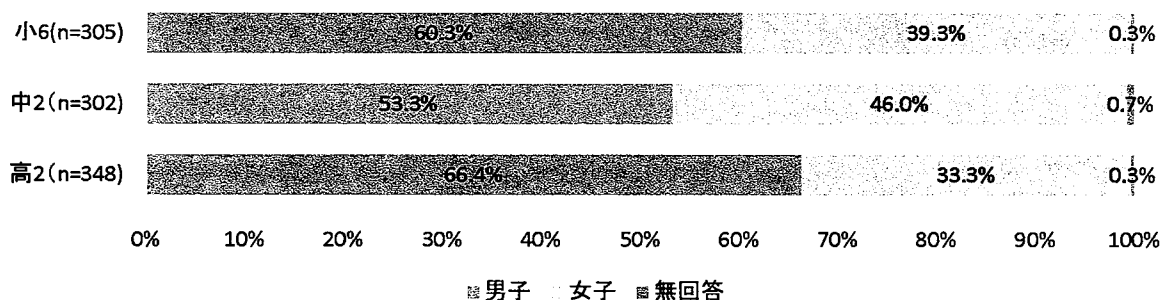


〈家庭でのルールの有無とインターネット利用時間〉

- ・全ての学校種において、家庭でのルールがない児童・生徒ほど3時間以上インターネットを利用している割合が多く、小6、中2では、2時間以上利用している割合も多くなる。

(6) オンラインゲームとの関係

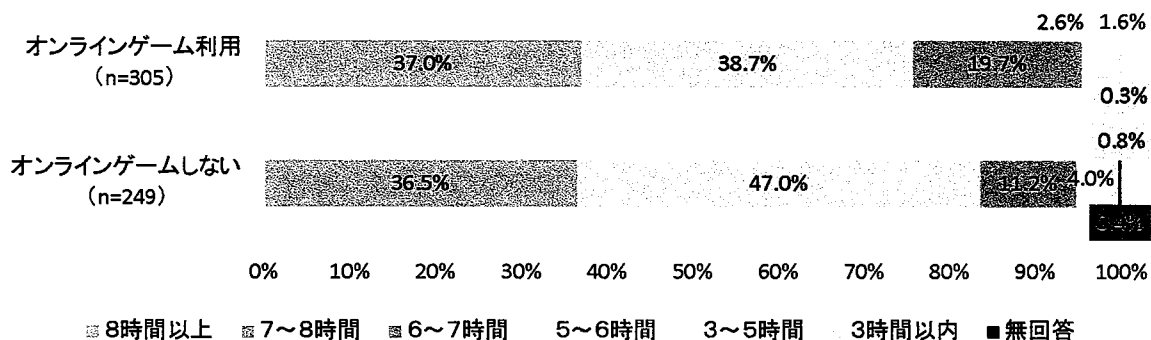
クロス〈児童・生徒〉男女別とオンラインゲーム利用



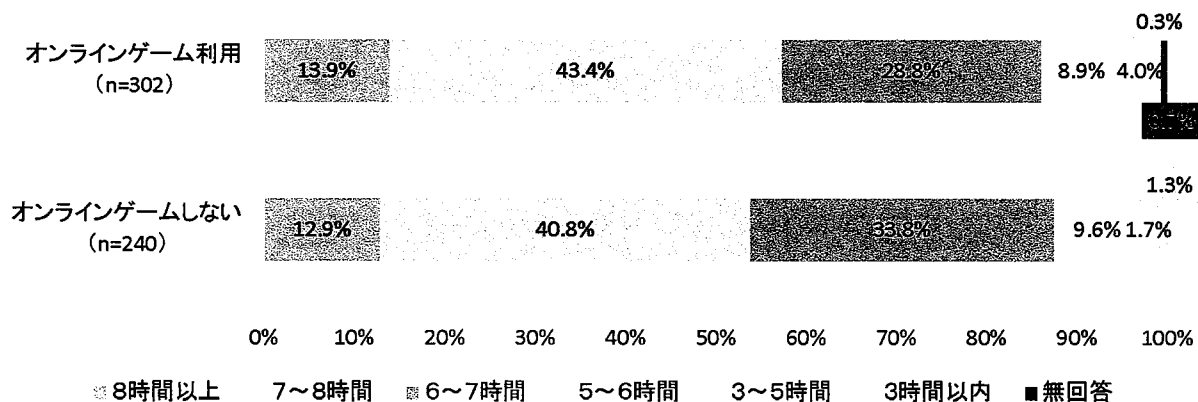
〈オンラインゲームと男女別〉

・オンラインゲームの利用は男子のほうが多い傾向にある。

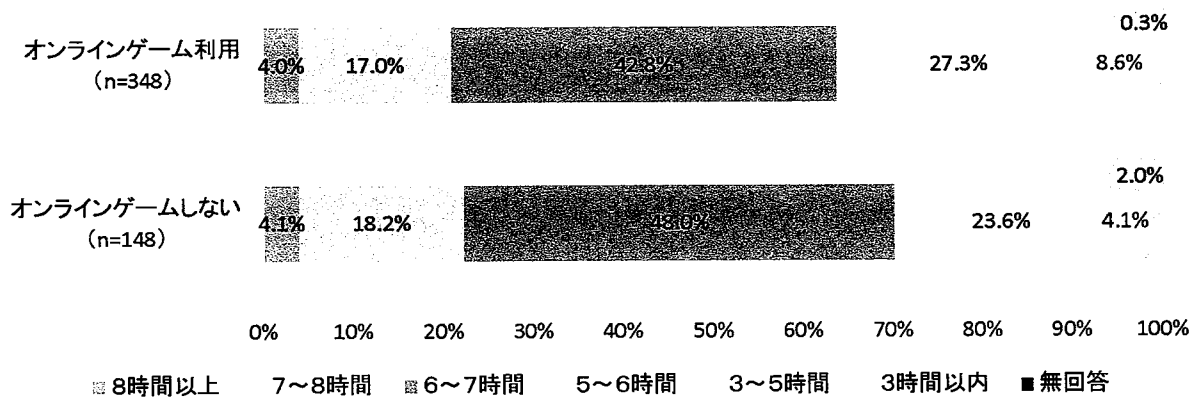
クロス〈小6児童〉オンラインゲーム利用の有無と睡眠時間



クロス〈中2生徒〉オンラインゲーム利用の有無と睡眠時間



クロス〈高2生徒〉オンラインゲーム利用の有無と睡眠時間



〈オンラインゲーム利用の有無と睡眠時間の関係〉

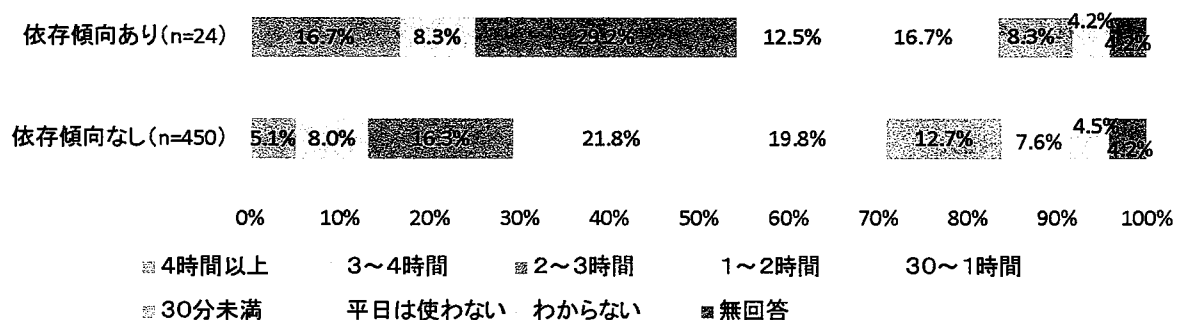
- ・小6については、オンラインゲーム利用をする児童の約4人に1人（24.2%）が7時間未満の睡眠であり、利用しない児童の約6人に1人（16.0%）を大きく上回っている。
- ・中高生については、オンラインゲームの利用の有無による睡眠時間の差は大きくないが、オンラインゲーム利用者について睡眠時間5時間未満の割合が大きい。

(7) 依存傾向の有無とインターネット利用時間

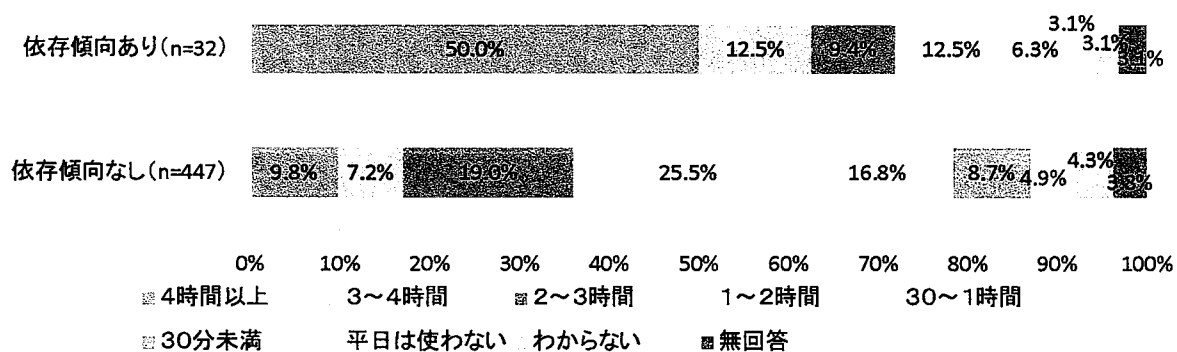
ここでいう「依存傾向あり」とは、p 39の「インターネット利用についての気持ちや状況について」の8個の調査項目のうち、5個以上の項目に「はい」と回答した場合としています。

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

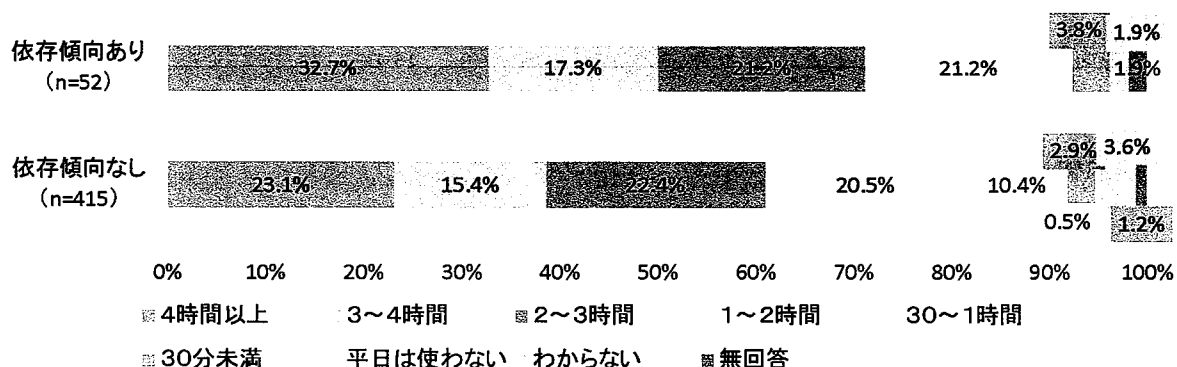
クロス〈小6児童〉依存傾向の有無とインターネット利用時間(平日)



クロス〈中2生徒〉依存傾向の有無とインターネット利用時間(平日)



クロス〈高2生徒〉依存傾向の有無とインターネット利用時間(平日)



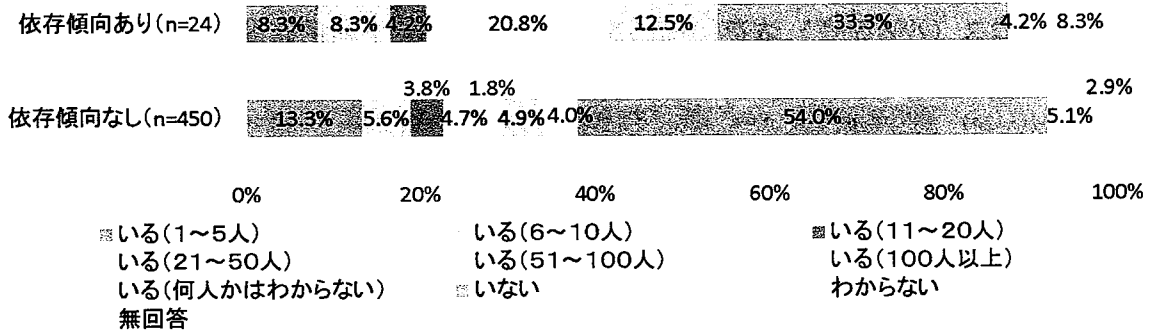
〈依存傾向の有無とインターネット利用時間〉

- ・高2において、全体として依存傾向がある生徒のほうが、インターネット利用時間が長く、依存傾向のある生徒がインターネットを平日3時間以上利用している割合は半数に及んでおり、3人に1人は4時間以上利用している。

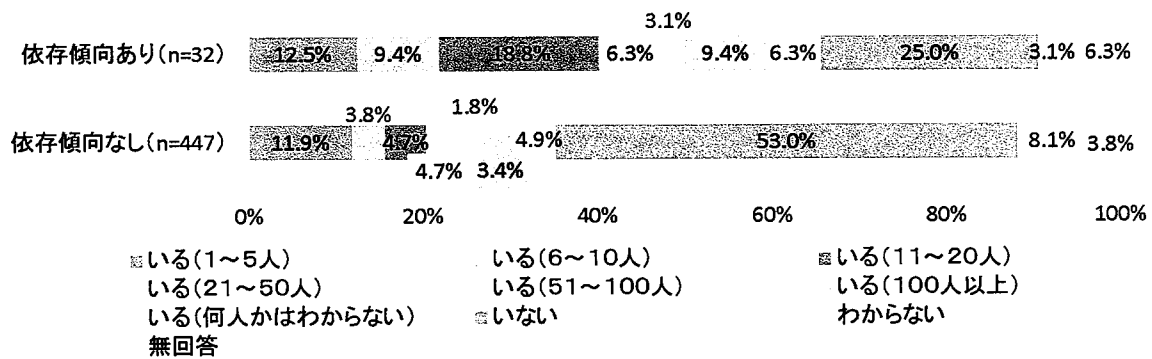
(8) 依存傾向の有無とインターネット上の知り合いの数

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

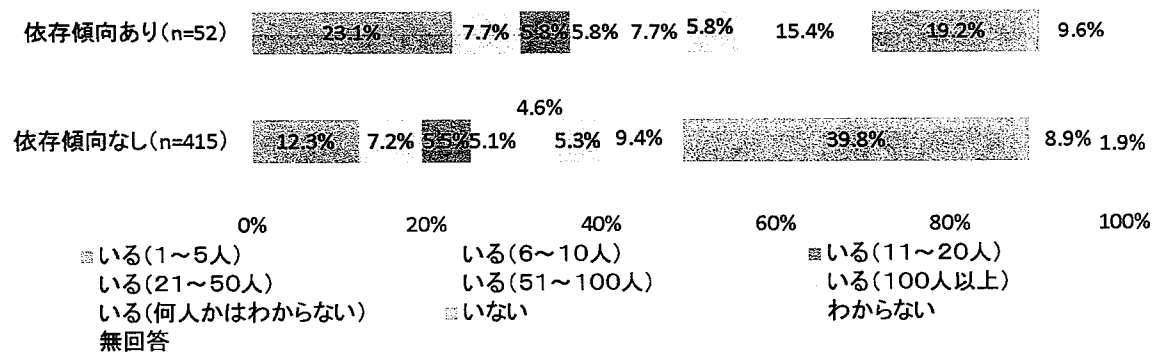
クロス〈小6児童〉 依存傾向とインターネット上の知り合いの数



クロス〈中2生徒〉 依存傾向とインターネット上の知り合いの数



クロス〈高2生徒〉 依存傾向とインターネット上の知り合いの数



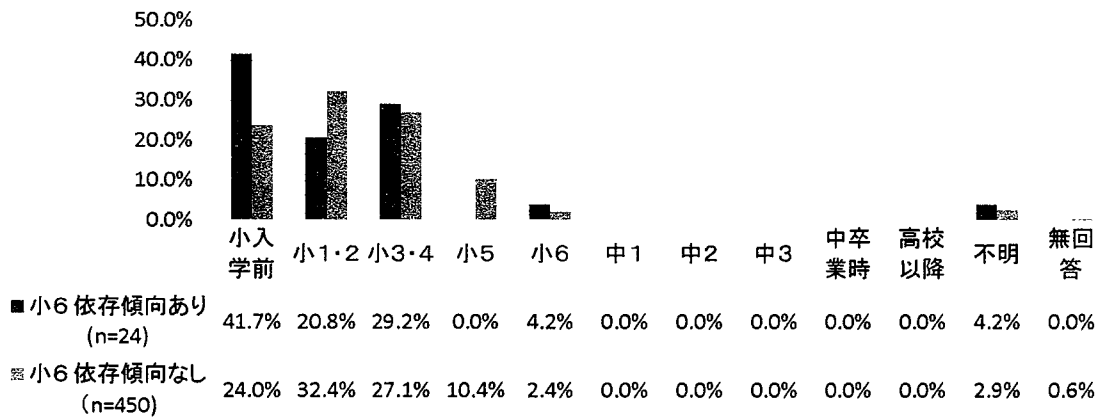
〈依存傾向の有無とインターネット上の知り合いの数〉

・高2について、依存傾向がある生徒のほうがインターネット上の知り合いが多い傾向にある。

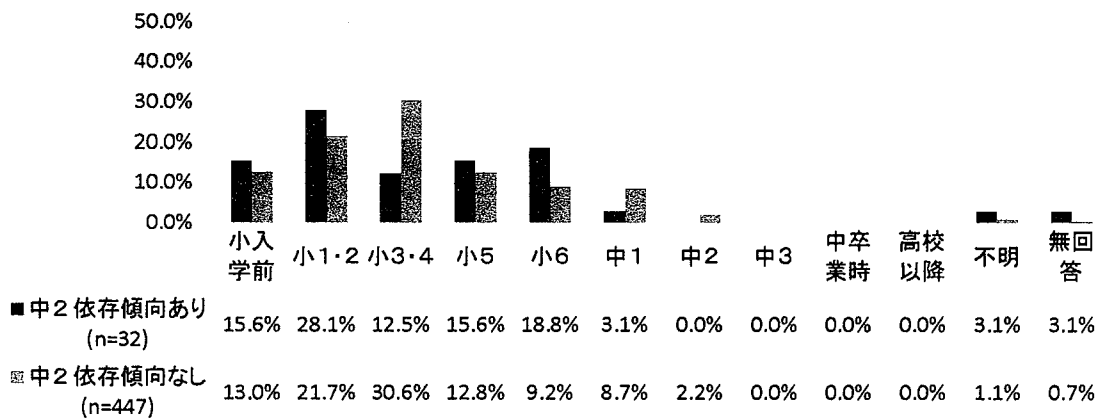
(9) 依存傾向の有無と機器利用開始時期

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

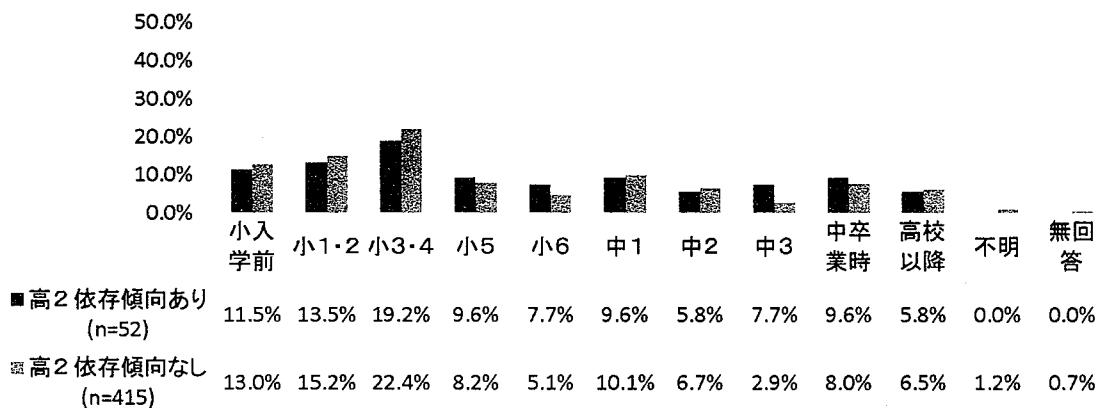
クロス〈小6児童〉依存傾向と機器利用開始時期



クロス〈中2生徒〉依存傾向と機器利用開始時期



クロス〈高2生徒〉依存傾向と機器利用開始時期



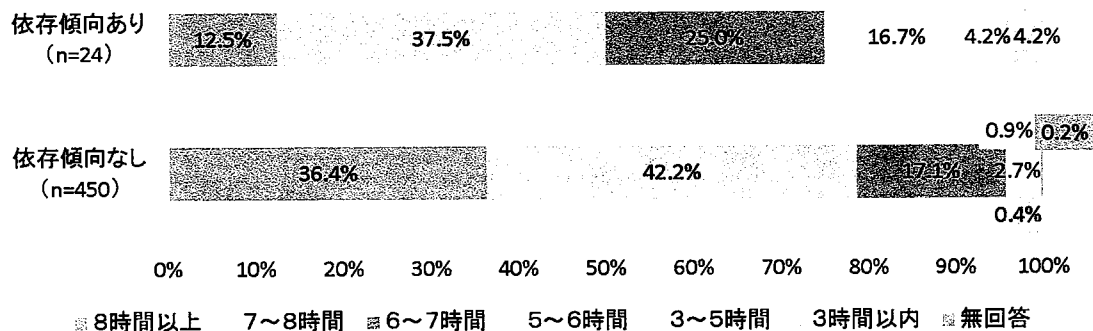
〈機器利用開始時期と依存傾向〉

・高2について、依存傾向の有無と利用開始時期に相関はみられなかった。

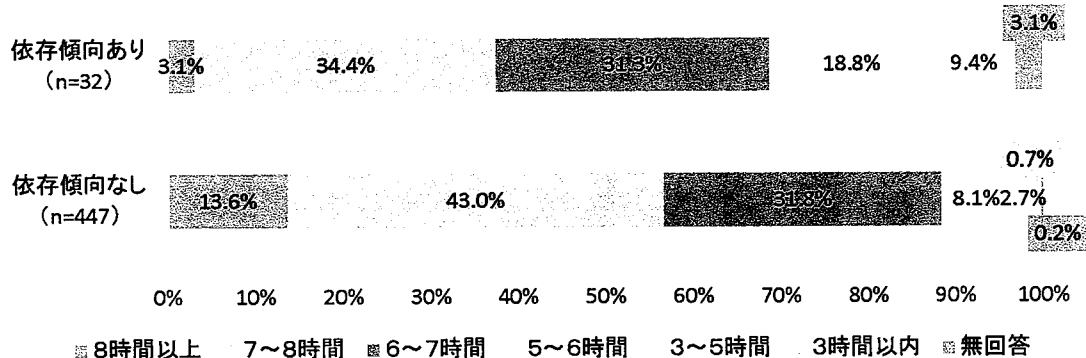
(10) 依存傾向の有無と睡眠時間

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

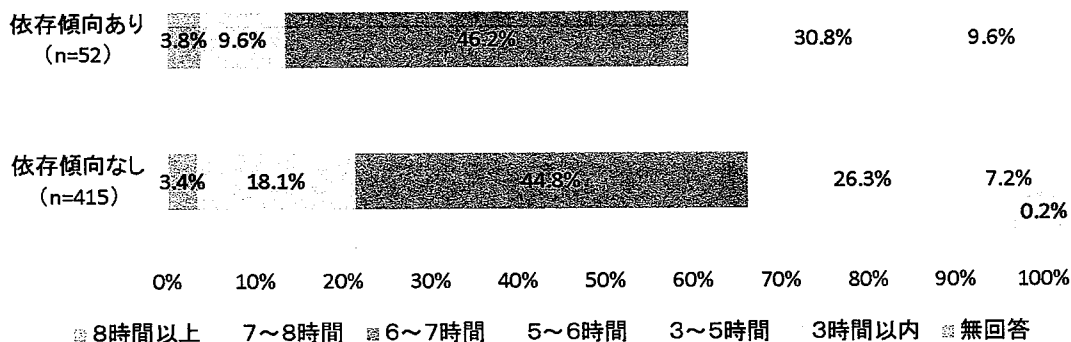
クロス〈小6児童〉依存傾向の有無と睡眠時間



クロス〈中2生徒〉依存傾向の有無と睡眠時間



クロス〈高2生徒〉依存傾向の有無と睡眠時間



〈依存傾向の有無と睡眠時間〉

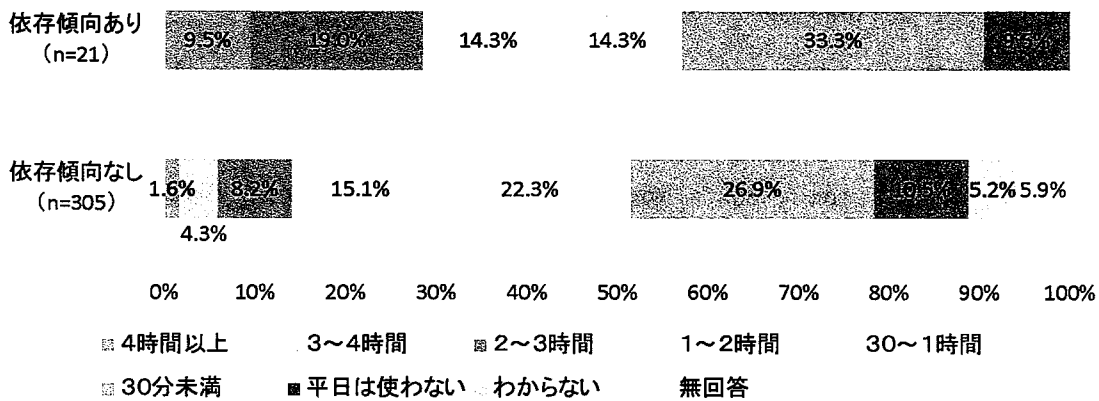
- ・高2について、依存傾向のある生徒のほうが、睡眠時間が短い傾向にある。

(11) 依存傾向の有無と機器別のインターネット利用時間

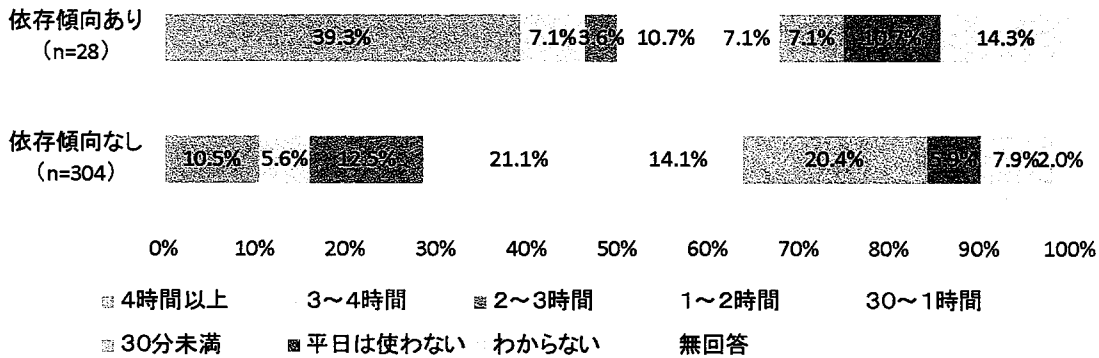
(スマートフォン)

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

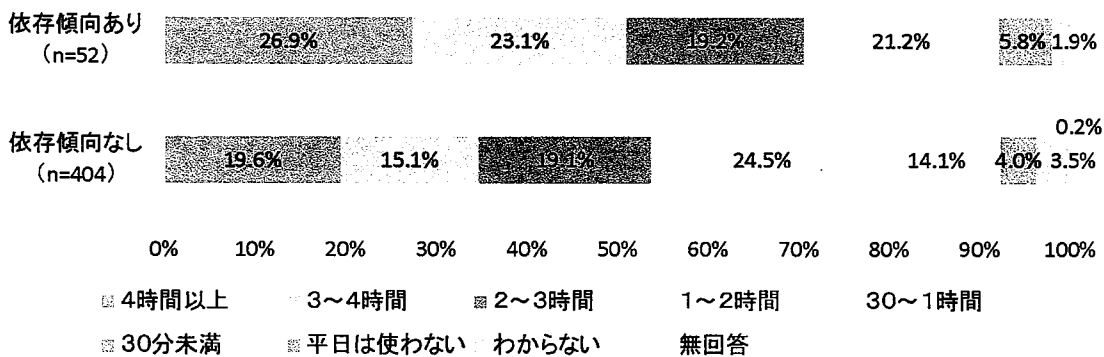
クロス〈小6児童〉依存傾向とスマートフォンの利用時間(平日)



クロス〈中2生徒〉依存傾向とスマートフォンの利用時間(平日)



クロス〈高2生徒〉依存傾向とスマートフォンの利用時間(平日)



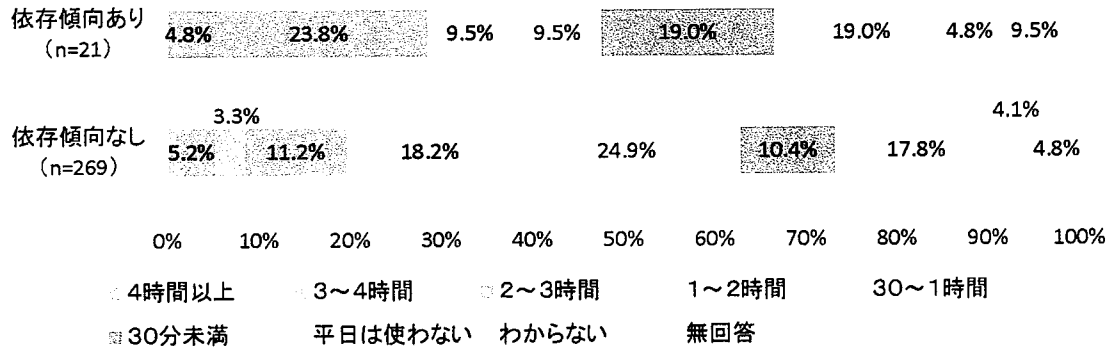
〈依存傾向の有無とスマートフォンの利用時間〉

・高2について、依存傾向にある生徒の方が、スマートフォンの利用時間が長い。

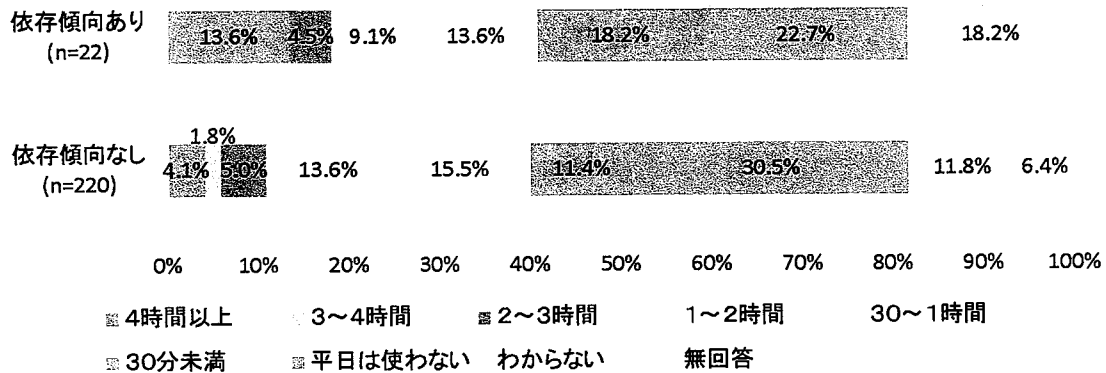
(ゲーム機)

※以下は「依存傾向あり」の標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

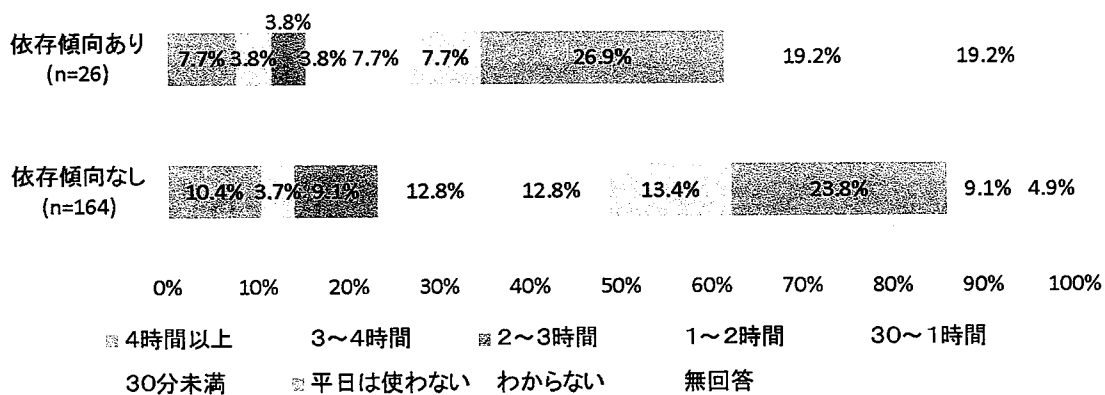
クロス〈小6児童〉依存傾向とゲーム機の利用時間(平日)



クロス〈中2生徒〉依存傾向とゲーム機の利用時間(平日)



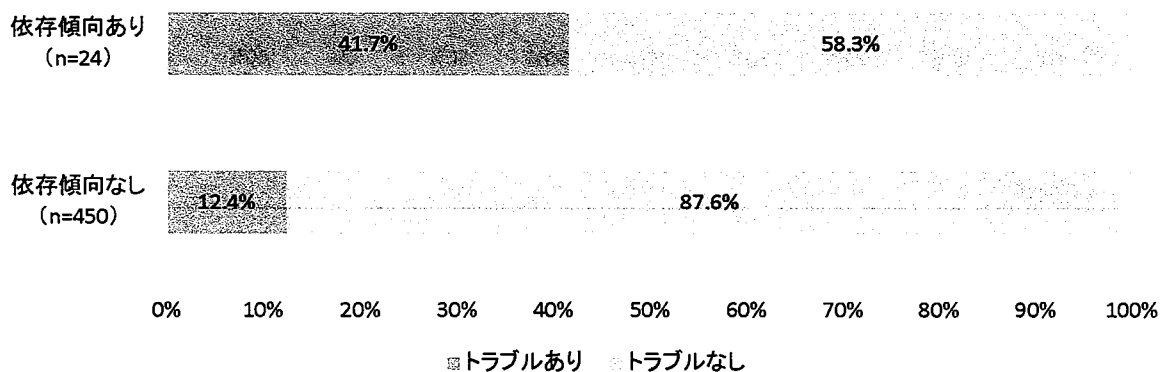
クロス〈高2生徒〉依存傾向とゲーム機の利用時間(平日)



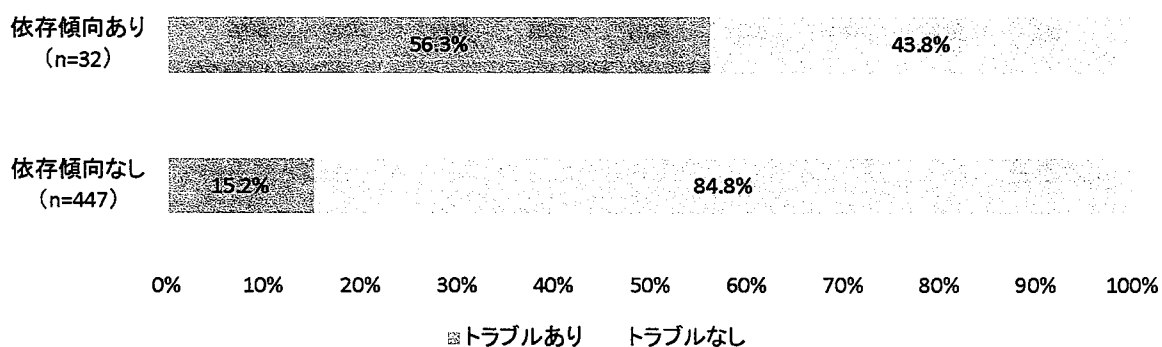
(12) 依存傾向の有無とトラブル経験

※小6、中2の「依存傾向あり」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

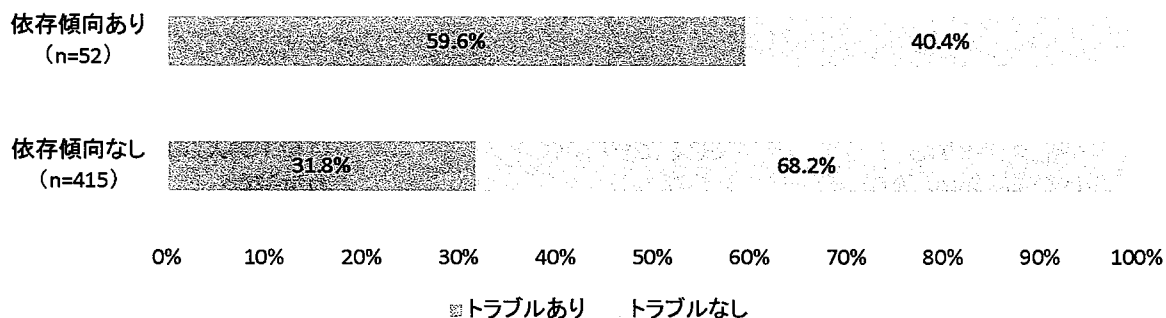
クロス〈小6児童〉 依存傾向とトラブル経験の有無



クロス〈中2生徒〉 依存傾向とトラブル経験の有無



クロス〈高2生徒〉 依存傾向とトラブル経験の有無

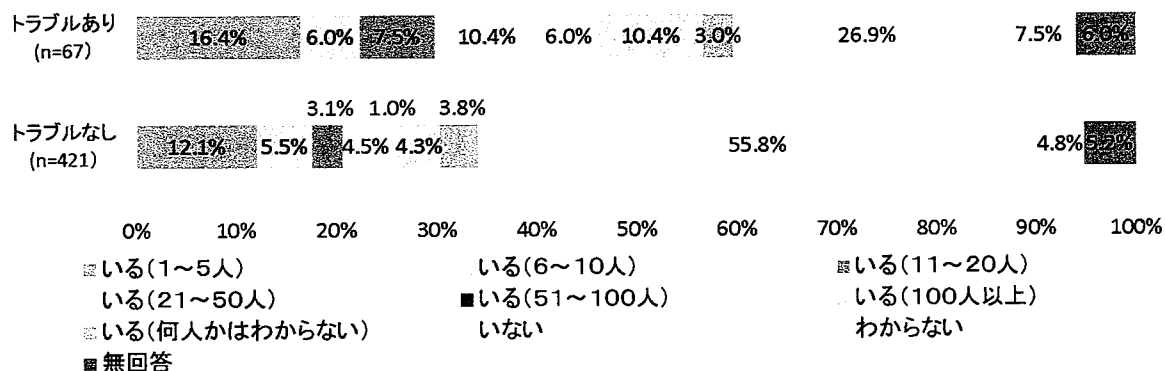


〈依存傾向とトラブル経験〉

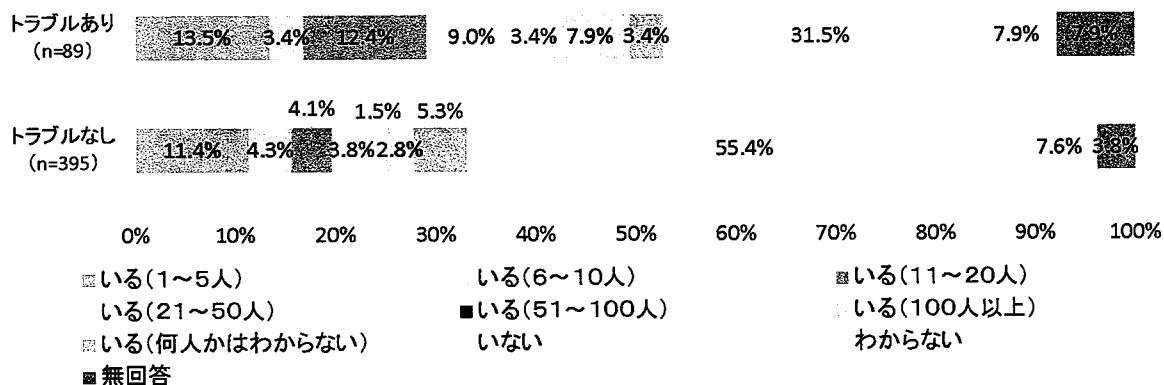
高2について、依存傾向のある生徒のほうが、トラブルを経験している割合が多い。

(13) インターネット上の知り合いの数とトラブル経験

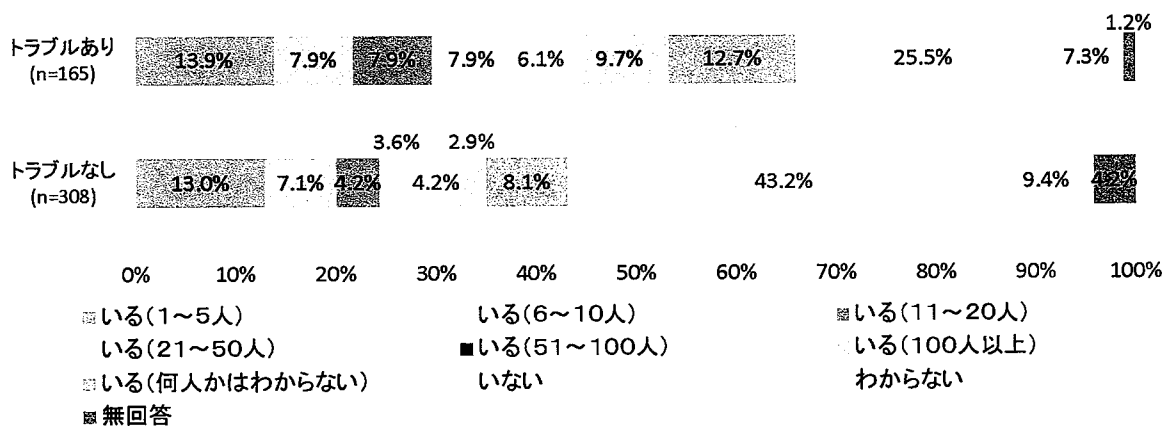
クロス〈小6児童〉 ネット上の知り合いの数とトラブルの有無



クロス〈中2生徒〉 ネット上の知り合いの数とトラブルの有無



クロス〈高2生徒〉 ネット上の知り合いの数とトラブルの有無



〈インターネット上の知り合いの数とトラブル経験〉

- ・どの学校種でも、トラブル経験のない児童・生徒のインターネット上の知り合いは「いない」割合が高く、トラブル経験のない児童・生徒のほうがインターネット上の知り合いの数が少ない傾向にある。
- ・特に知り合いの数が10人を超えたところで、「トラブル経験あり」の割合と「トラブル経験なし」の割合の差が開く傾向がみられる。

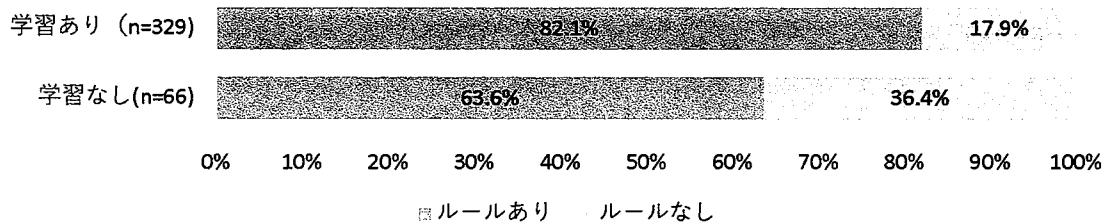
【保護者調査】

※小6、中2、高2の保護者調査は、一方が標本数50未満のため参考値として掲載しています。
また、分析の対象から除いています。

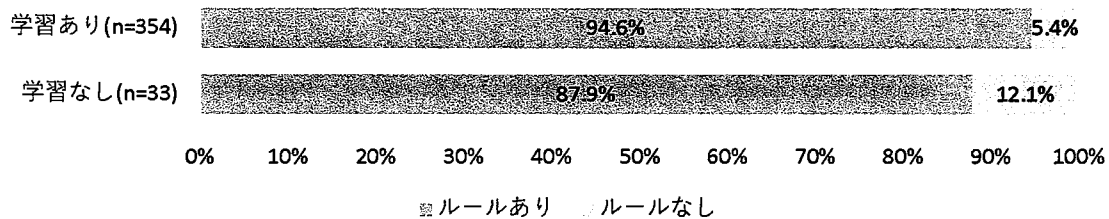
(1) 保護者の学習機会の有無と家庭でのルール

【ルールの有無】

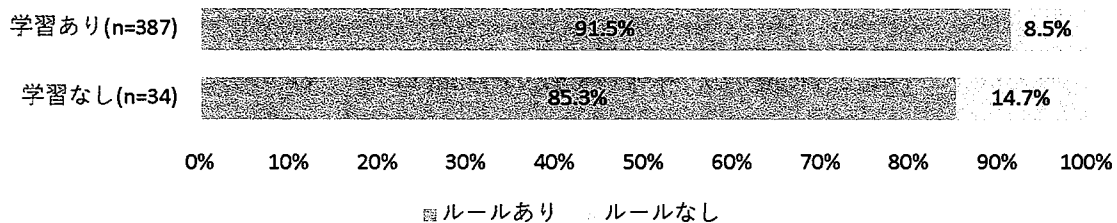
クロス〈年長児保護者〉学習機会の有無とルールの有無



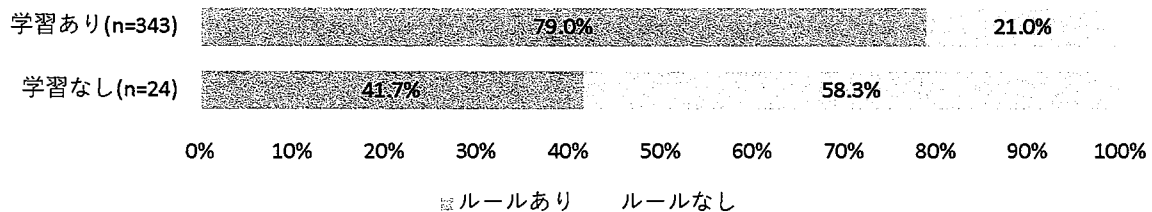
クロス〈小6保護者〉学習機会の有無とルールの有無



クロス〈中2保護者〉学習機会の有無とルールの有無



クロス〈高2保護者〉学習機会の有無とルールの有無

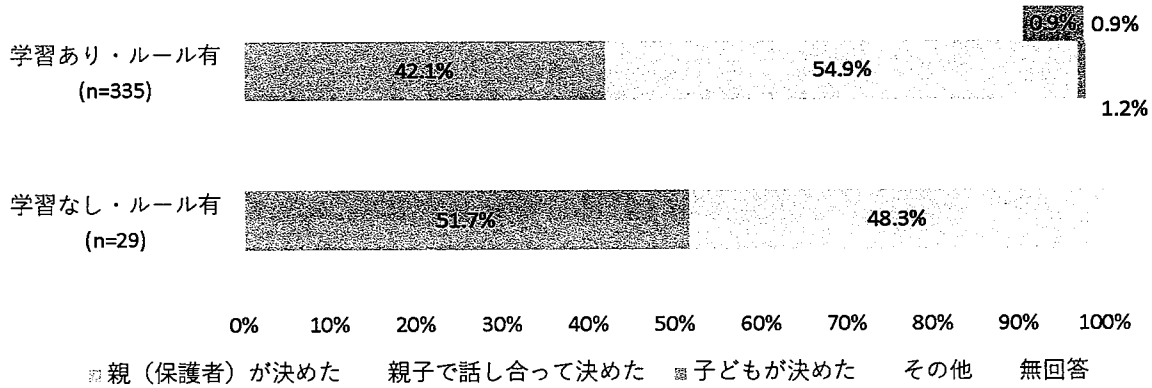


〈保護者の学習機会の有無と家庭でのルール〉

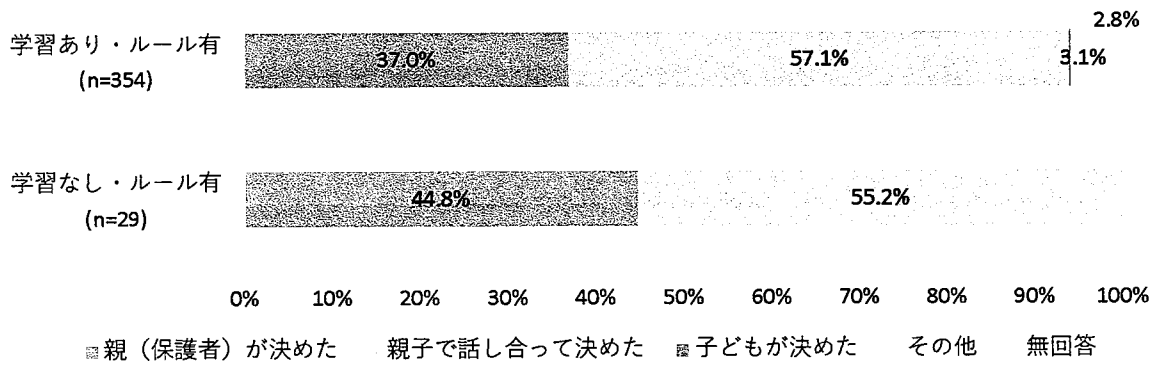
- ・年長児保護者について、インターネットの危険性等について学習経験のある保護者のほうが、ルールを決めている割合が多い。

【ルールの決め方】

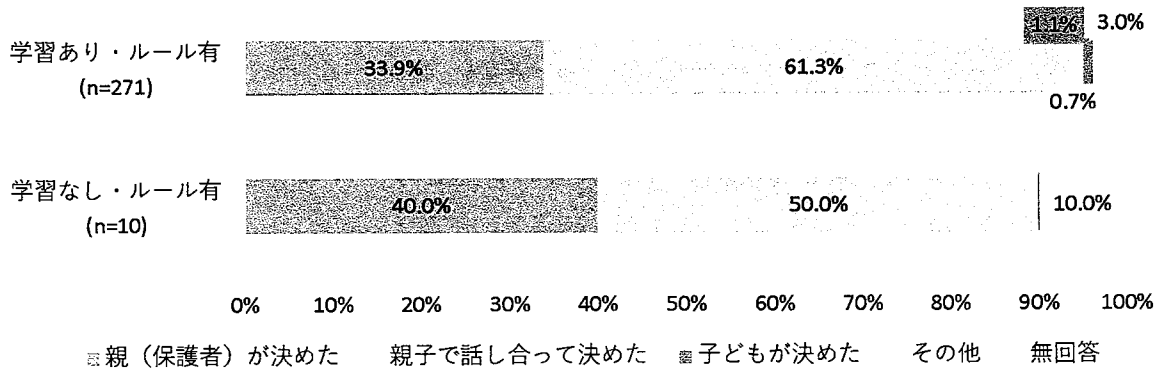
クロス〈小6保護者〉学習機会の有無とルールの決め方



クロス〈中2保護者〉学習機会の有無とルールの決め方

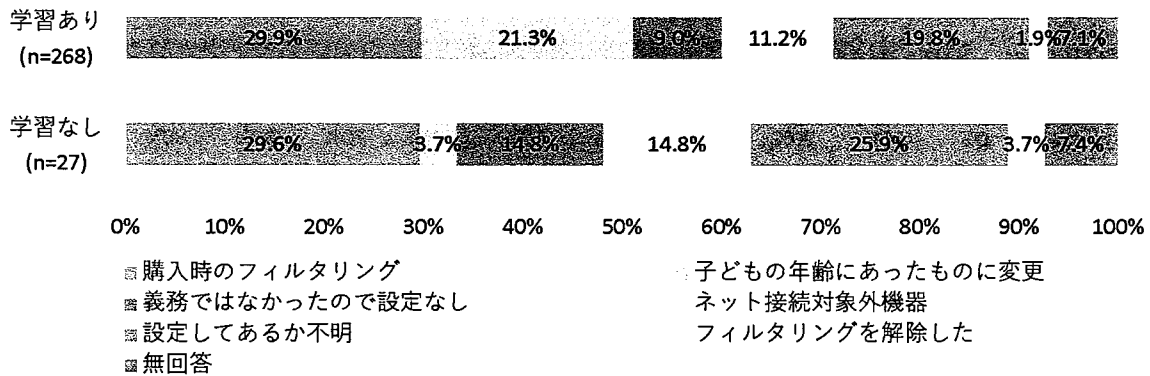


クロス〈高2保護者〉学習機会の有無とルールの決め方

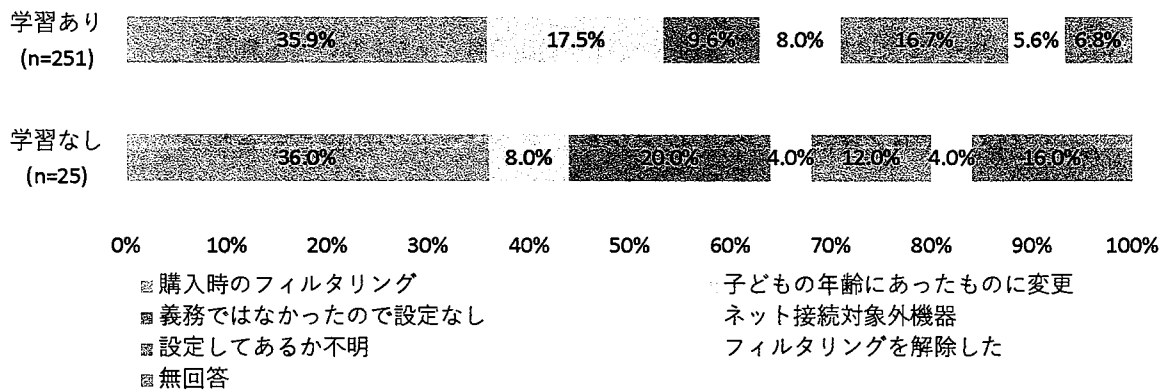


(2) 保護者の学習機会とフィルタリングの設定状況
(スマートフォンまたは携帯電話)

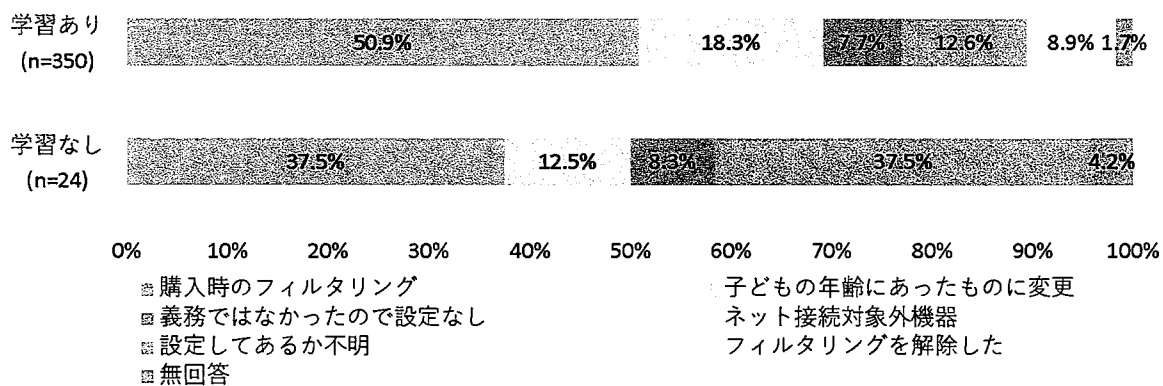
クロス〈小6保護者〉学習機会の有無とスマートフォン
(または携帯電話)のフィルタリングの設定



クロス〈中2保護者〉学習機会の有無とスマートフォン
(または携帯電話)のフィルタリングの設定

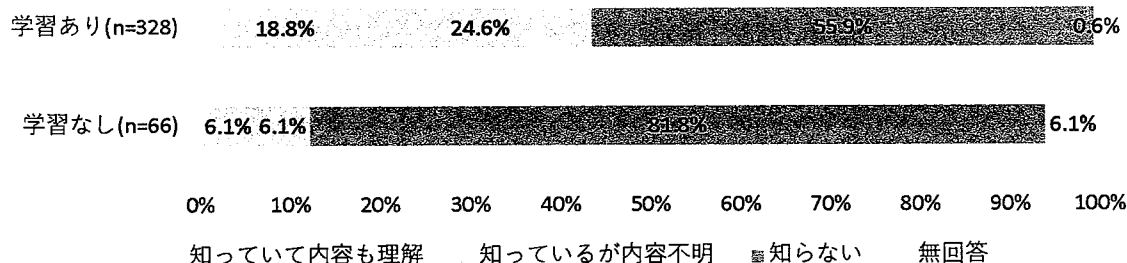


クロス〈高2保護者〉学習機会の有無とスマートフォン
(または携帯電話)のフィルタリングの設定

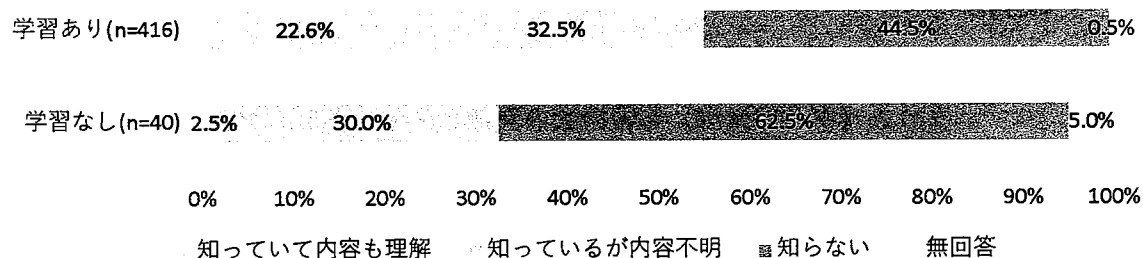


(3) 保護者の学習機会とペアレンタルコントロールの努力義務に関する認知状況

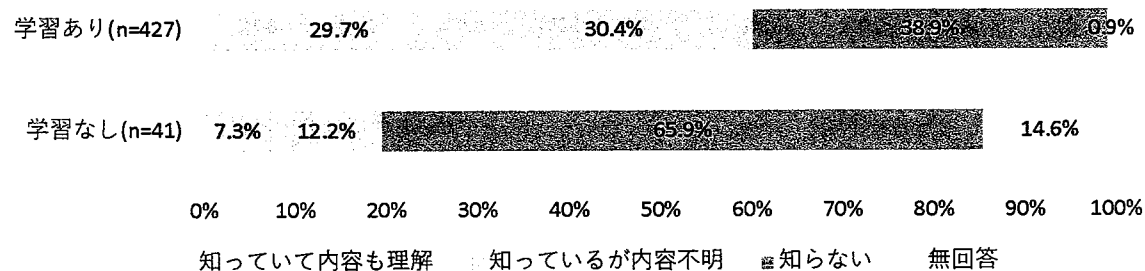
クロス〈年長児保護者〉ペアレンタルコントロールの知識と学習機会



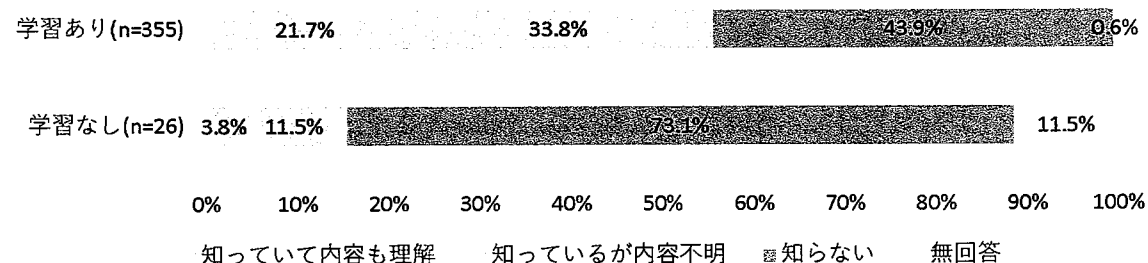
クロス〈小6保護者〉ペアレンタルコントロールの知識と学習機会



クロス〈中2保護者〉ペアレンタルコントロールの知識と学習機会



クロス〈高2保護者〉ペアレンタルコントロールの知識と学習機会



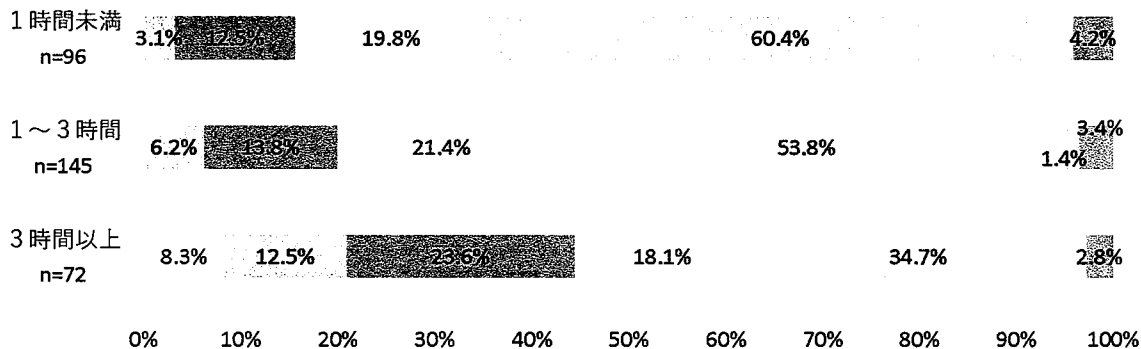
〈保護者の学習機会とペアレンタルコントロールの努力義務に関する認知状況〉

- ・年長児保護者について、インターネットの危険性に関する学習機会のあるほうが、鳥取県青少年健全育成条例に定めるペアレンタルコントロールの努力義務に関する認知度が高い。

(4) 年長児の電子メディア機器利用時間（平日）と保護者のスマートフォンまたは携帯電話利用時間

〈クロス〉年長児の電子メディア機器利用時間（平日）と
保護者のスマホまたは携帯利用時間について

(保護者の利用時間)



(子どもの利用時間)

3時間以上 2～3時間 1～2時間 30分～1時間 30分未満 わからない 無回答

〈年長児の電子メディア機器利用時間（平日）と保護者のスマートフォンまたは携帯電話利用時間〉

- ・全体として、保護者のスマートフォンまたは携帯電話利用時間が長いほどその子ども（年長児）の電子メディア機器利用時間が1～2時間、2～3時間、3時間以上のいずれの割合も増加し、保護者の利用時間が長くなるほどその子どもの利用が長くなる傾向がみられた。
- ・特に、保護者が3時間以上利用する場合、その子どもが1時間以上利用する割合は44.4%（保護者1時間未満の場合：15.6%、保護者1～3時間の場合：20.0%）、うち子どもの2時間以上の利用の割合は20.8%（保護者1時間未満の場合：3.1%、保護者1～3時間の場合：6.2%）と高率であり、保護者が3時間未満の利用の場合には見られなかった子どもの3時間以上の利用もそのうち8.3%存在していた。
- ・保護者の長時間利用は、子どもと触れあう時間が減少することだけでなく、子ども自身の長時間利用につながることから、保護者自身の利用について考える必要性についても啓発していくことが必要である。

【参考調査】インターネット利用と読書の関係

インターネット利用と読書との関係については、平成31年3月に鳥取県教育委員会が策定した「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン(第4次計画)」において、インターネット利用の普及・低年齢化にかんがみ、インターネット利用と読書活動に関する実態等を把握し、今後の方向性を検討することとしているため、本調査においてインターネット利用と読書活動との関連をみるために、読書習慣についてあわせて調査を行った。この結果については、同ビジョンの計画期間中に別途実施予定の「子どもの読書活動に関するアンケート」調査結果とあわせ、子どもの読書活動推進に関する検討の中で活用していく。

なお、本文中の「H29調査」は、H29に鳥取県教育委員会が実施した「読書に関するアンケート調査」を指す。

【児童・生徒】

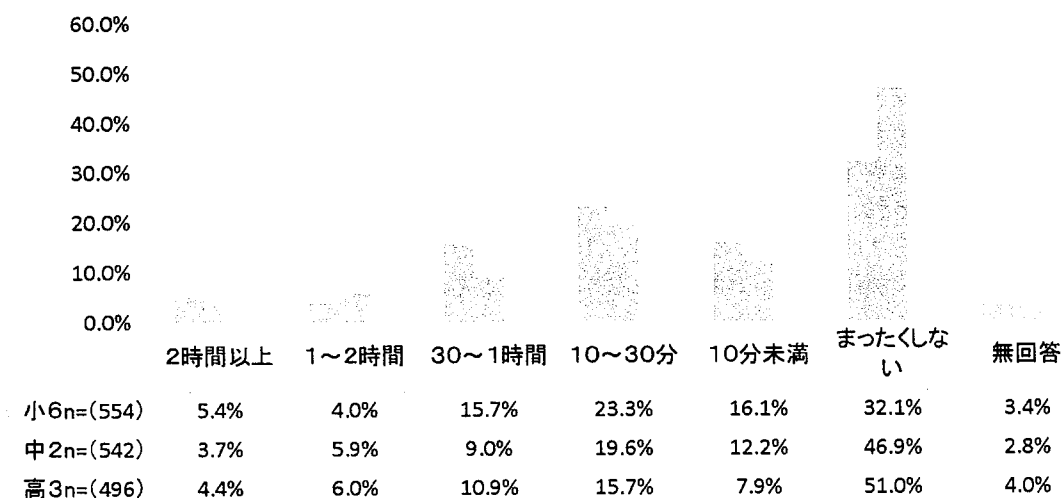
(1) 読書習慣

〈児童・生徒〉Q4. 平日(月曜日から金曜日)に、読書を1日平均どのくらいしていますか。

(一斉読書や朝読書はのぞく、まんがや雑誌ものぞく、電子書籍を含む)

(対象:全回答者)

〈児童・生徒回答〉平日の平均読書時間



〈平日の読書時間〉

・平日に30分以上読書をしている児童・生徒は、小6で25.1%、中2で18.6%、高2で21.3%であった。

・中2、高2では、平日全く読書をしない生徒が約半数いる。

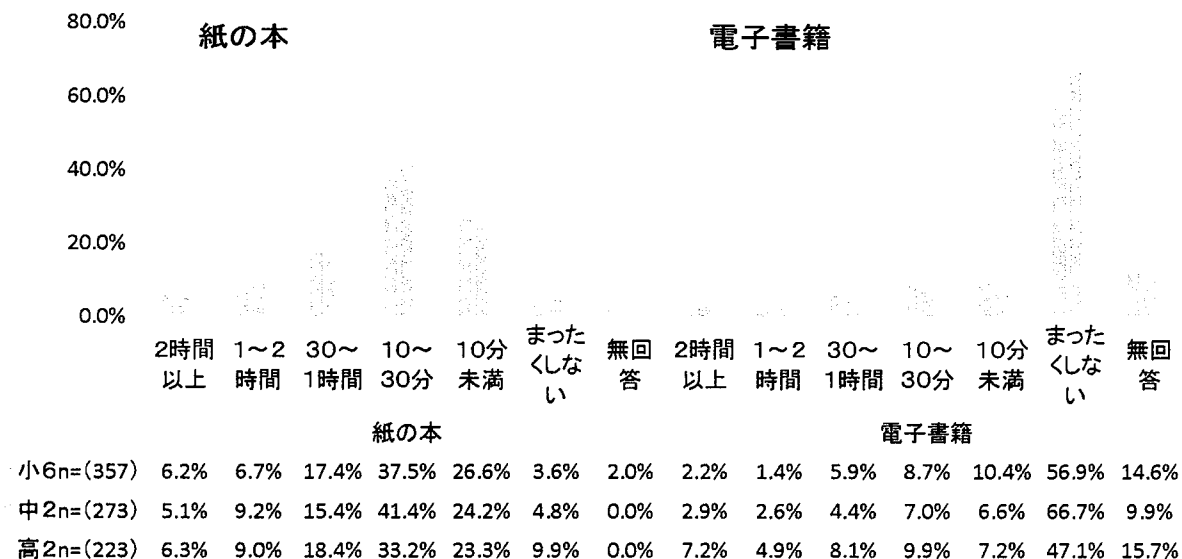
(参考)平日に本を全く読んでいない割合

〔読書に関するアンケート調査 (H29鳥取県教育委員会)〕

小6:17.8% 中3:32.8% 高2:52.9%

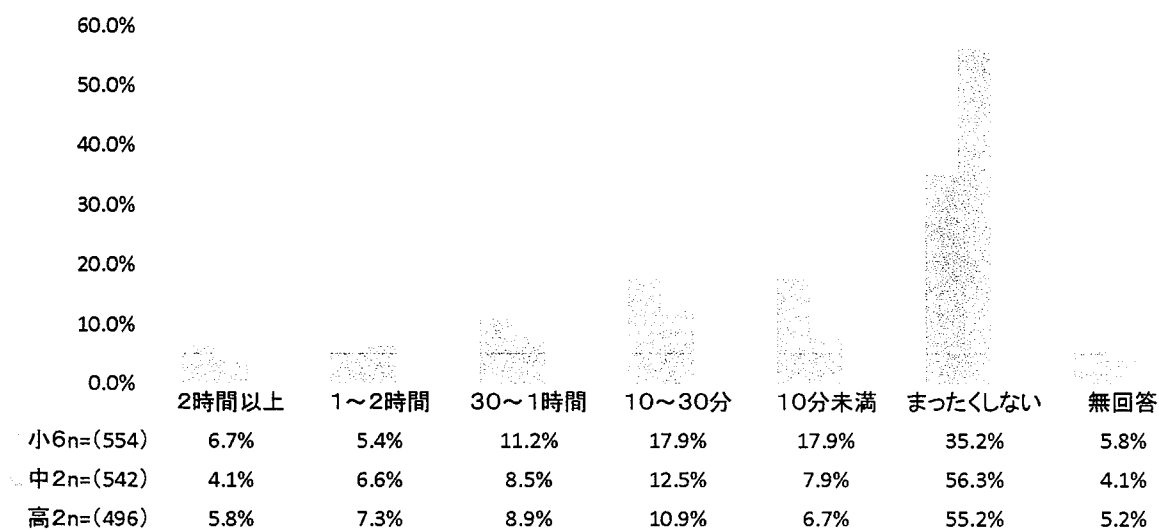
〈児童・生徒〉Q5. Q4で答えた時間のうち、紙の本・電子書籍を読む時間は、それぞれどのくらいですか。
 (いずれも、まんが・雑誌はのぞきます)(対象:平日に本を読む児童・生徒)

〈児童・生徒回答〉平日に紙の本・電子書籍を読む時間



〈児童・生徒〉Q6. 休日(土曜日・日曜日)に、読書を1日平均どのくらいしていますか。
 (まんが・雑誌はのぞく、電子書籍を含む)(対象:全回答者)

〈児童・生徒回答〉休日の平均読書時間



〈休日の読書時間〉

- ・休日に30分以上読書をしている児童・生徒は、小6で23.3%、中2で19.2%、高2で22.0%であった。
- ・中2、高2では、休日全く読書をしない生徒が半数をこえる。

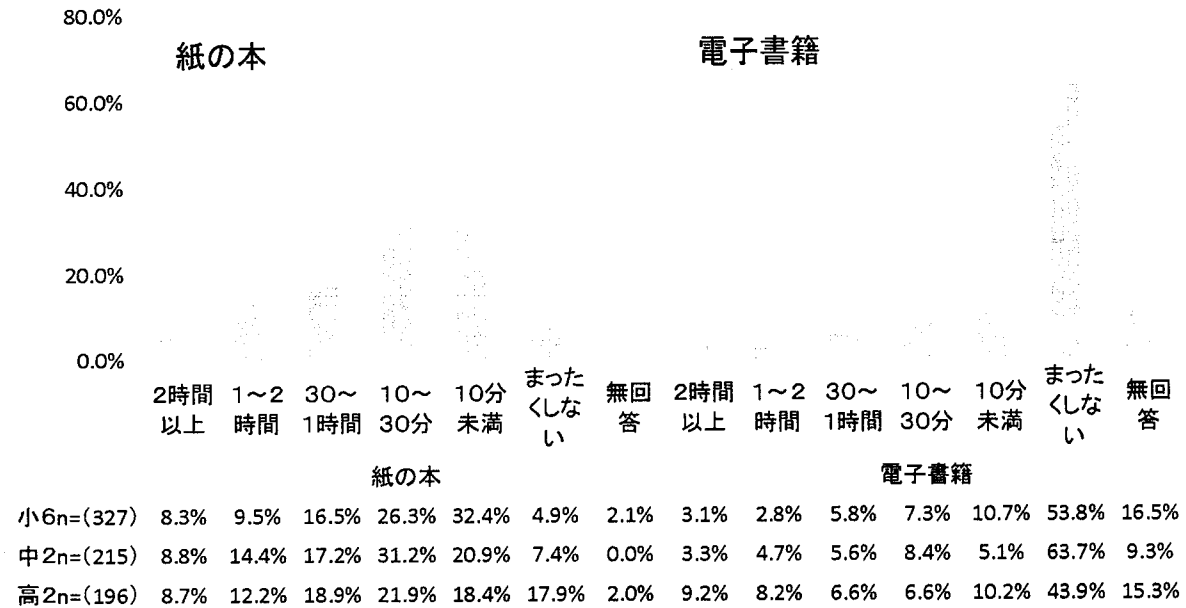
(参考)休日に本を全く読んでいない割合

[読書に関するアンケート調査 (H29鳥取県教育委員会)]

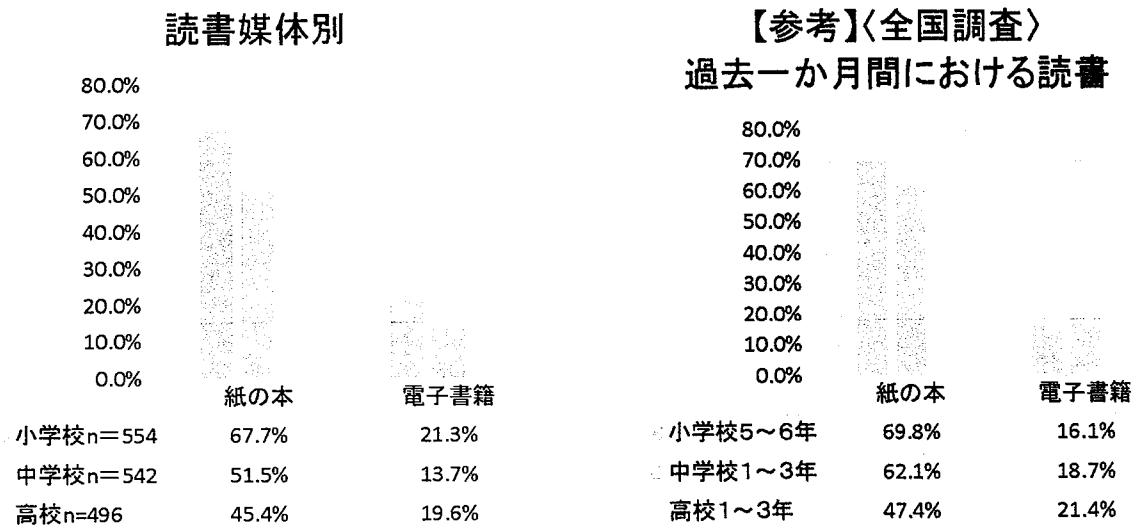
小6:24.3% 中3:35.6% 高2:51.3%

〈児童・生徒〉Q7. Q6で答えた時間のうち、紙の本・電子書籍を読む時間は、それぞれどのくらいですか。
 (いずれも、まんが・雑誌はのぞきます)
 (対象: 休日に本を読む児童・生徒)

〈児童・生徒回答〉休日に紙の本・電子書籍を読む時間



(2) 媒体別の読書実態



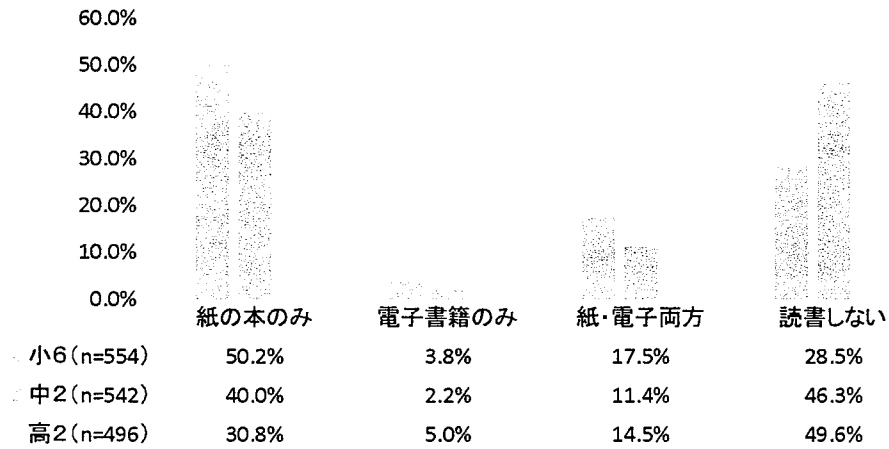
出典:「平成30年度文部科学省委託調査 子供の読書活動の推進等に関する調査研究」(株)創建

〈紙の本による読書・電子書籍による読書〉

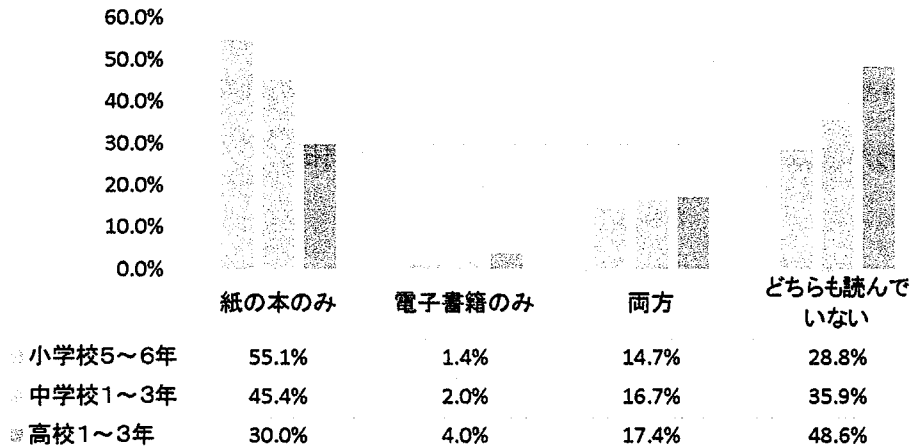
・紙の本については、学校種が上がるにつれて読書をしなくなる傾向がある。全国調査においては電子書籍による読書は学校種が上がるにつれて増加する傾向にあるが、本調査では小6の電子書籍利用が最も高く、次いで高2が高かった。

※全国調査と本調査では対象学年が異なり、全国調査においては紙の本による読書から学校における一斉読書・朝読書を除いていない(本調査では除いている)等、単純に比較はできない(以下同じ)。

読書媒体別の読書実態



【参考】〈全国調査〉媒体を組み合わせた読書実態



出典：「平成30年度文部科学省委託調査 子供の読書活動の推進等に関する調査研究」(株)創建

<紙の本による読書と電子書籍による読書の関係>

・読書をした者の中では、いずれの学校種においても紙の本のみで読書した者が最も多く、次いで両方で読書をした割合が高く、電子書籍のみで読書をした割合は低い。このことは全国調査と同様である。

(3) インターネット利用時間と読書時間の関係

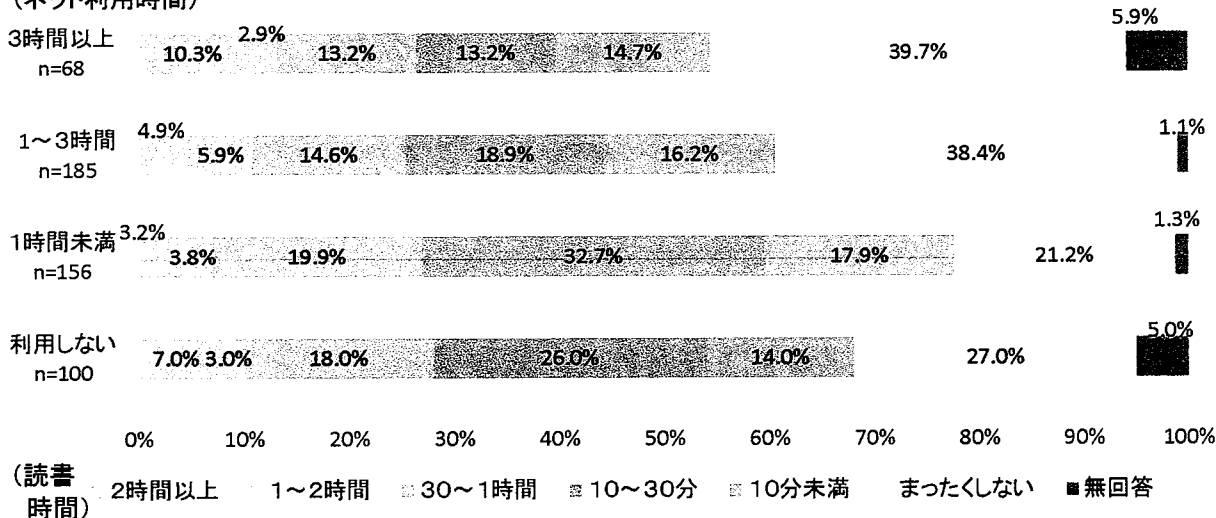
※「利用しない」は、「インターネットを利用していない」及び「平日(休日)は使わない」の合計値である。

【小学6年生】

(平日)

平日のインターネット利用時間と読書時間との関係(小6)

(ネット利用時間)

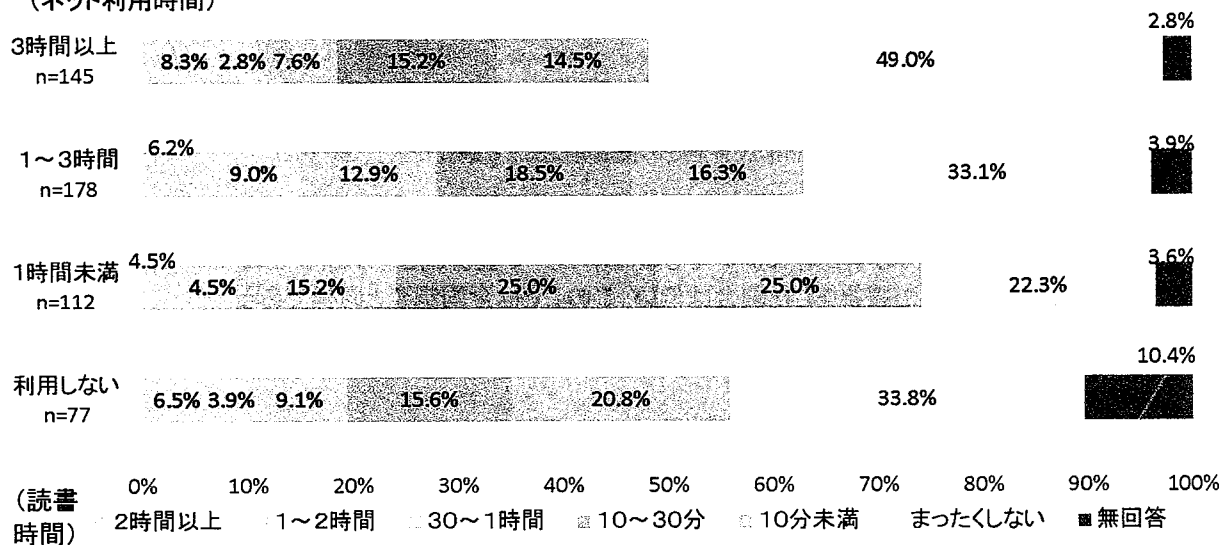


※ネット利用時間について「わからない」及び「無回答」を除いている。以下同様。

(休日)

休日のインターネット利用時間と読書時間の関係(小6)

(ネット利用時間)



＜小6のインターネット利用時間と読書時間の関係＞

- ・小6の「読書をまったくしない」割合は、ネット利用時間が長くなるほど増えているが、「ネットを利用しない」場合には1時間未満利用する場合よりも高い。
- ・一方、「2時間以上読書をする」割合についても、ネット利用時間が長くなるほど増加するが、「ネットを利用しない」場合には1時間未満利用する場合よりも高い傾向があり、1時間未満ネットを利用している場合に一番低い。
- ・これらから、長時間のネット利用は読書時間を減少させるが長時間にわたらないネット利用は読書傾向に対してプラスに働く可能性があること、ネットを利用することで読書をしなくなる層のほか、ネットも読書も長時間する層も存在することがわかる。

(参考)1か月に1冊も本を読まなかった理由(H29調査)小6の主な項目

- スポーツ少年団や習い事があるから 34.0%
- ゲームやテレビ・インターネットのほうが楽しいから 20.8%
- 本を読みたいと思わないから 22.6%

- ・ネット長時間利用者(3時間以上)と、(1)読書習慣「平日(休日)の平均読書時間」における読書を「まったくしない」割合(全体)の差は大きく、特に休日に差が開いている。ネット利用の低年齢化・長時間化に関する啓発と合わせて、小学生がネット利用以外の休日の過ごし方のひとつとして「読書」に関心を持つような取組が必要。

○読書を「まったくしない」割合(小6)

	ネット3時間以上	全体	差
平日	39.7%	32.1%	7.6ポイント
休日	49.0%	35.2%	13.8ポイント

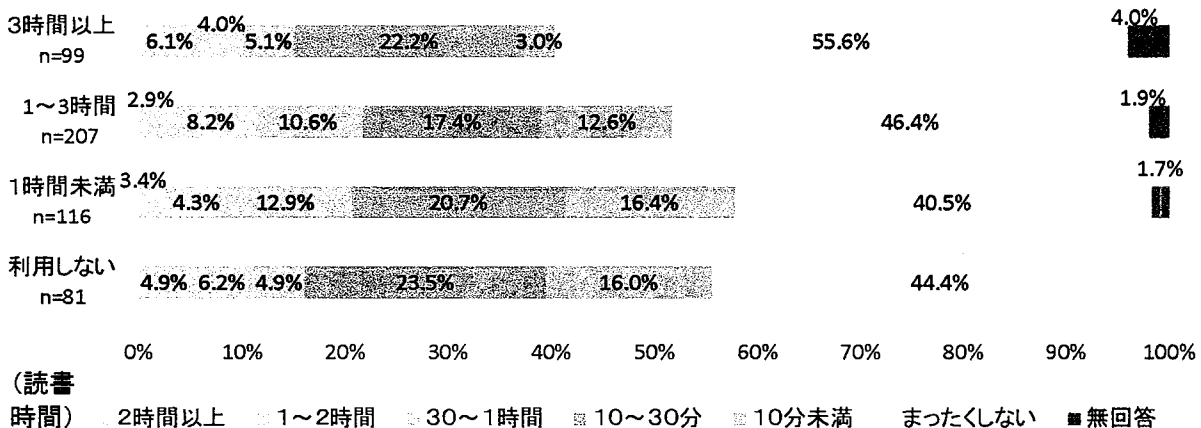
※「休日」においては、中高の同様の比較よりも特に差が大きい。(詳細は各学校種の欄に掲載)

【中学2年生】

(平日)

平日のインターネット利用時間と読書時間との関係(中2)

(ネット利用時間)

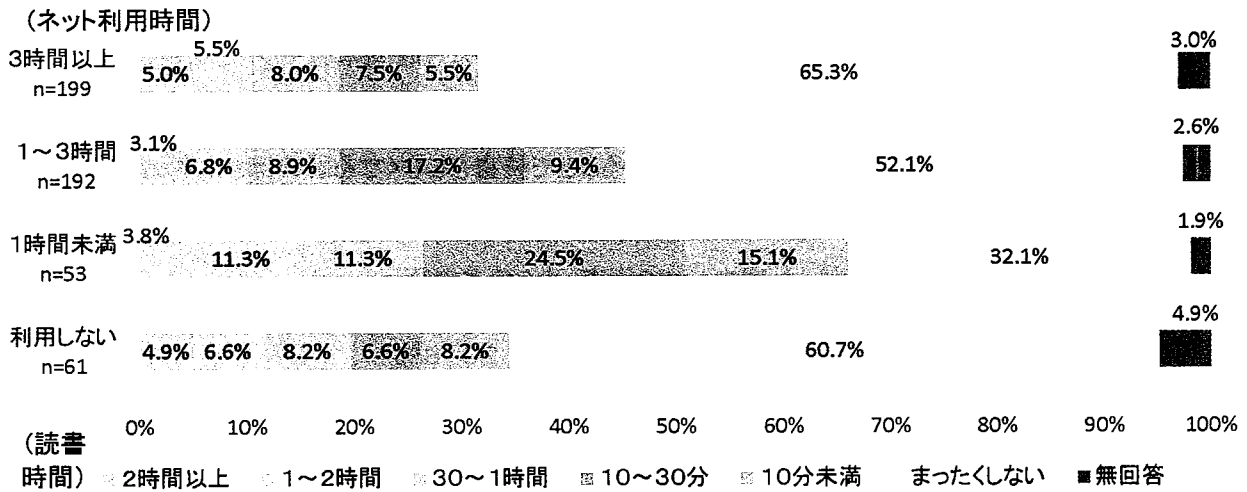


(読書時間)

2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない 無回答

(休日)

休日のインターネット利用時間と読書時間の関係(中2)



<中2のインターネット利用時間と読書時間の関係>

- ・中2の「読書をまったくしない」「2時間以上読書をする」割合と「インターネット利用時間」との関係については、小6と同様の傾向が見られた。
- ・中2の「読書をまったくしない」割合は全体では小6より高く、高2より低いですが、3時間以上ネットを利用する者については、小6だけでなく高2よりも高くなっている。

○ネット利用3時間以上で読書を「まったくしない」割合

(平日)小6 39.7% 中2 55.6% 高2 51.6%

(休日)小6 49.0% 中2 65.3% 高2 55.3%

○ネット利用時間にかかわらず、読書を「まったくしない」割合〔再掲〕(1)読書習慣

(平日)小6 32.1% 中2 46.9% 高2 51.0%

(休日)小6 35.2% 中2 56.3% 高2 55.2%

○読書を「まったくしない」割合(中2)

	ネット3時間以上	全体	差
平日	55.6%	46.9%	8.7ポイント
休日	65.3%	56.3%	9.0ポイント

- ・休日においては、ネット利用3時間以上(全体の36.7%)のうち、65.3%が読書をまったくしていないという結果で、全体の23.9%に相当する。読書をしない理由としてH29調査では4割近くが「本を読みたいと思わないから」であり、本を手取るような方策をこれまで以上に充実していく必要がある。

(参考)1か月に1冊も本を読まなかった理由(H29調査)中3の主な項目

本を読みたいと思わないから 41.2%

勉強・塾があるから 16.5%

読書以外に趣味があるから 14.1%

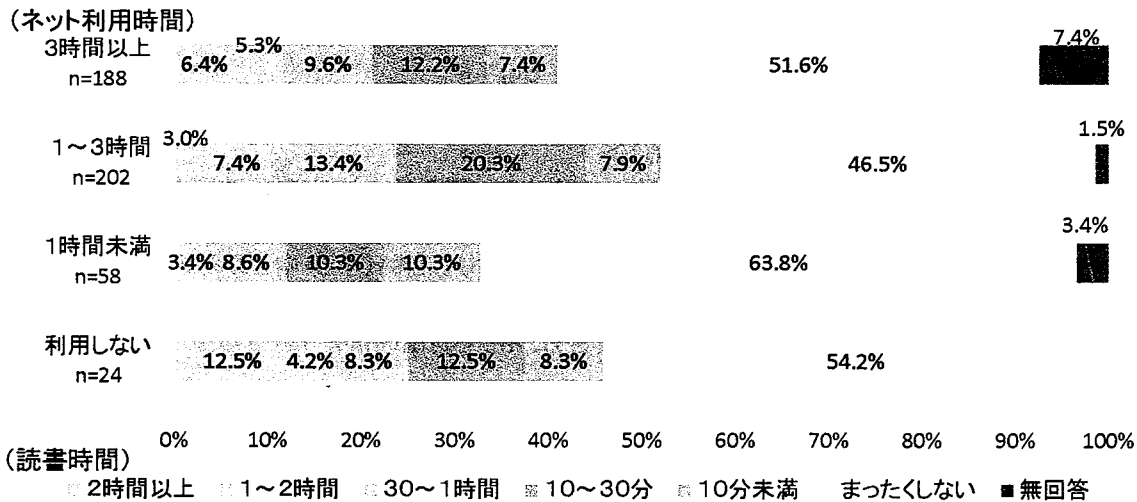
ゲームやテレビ、インターネットのほうが楽しいから 11.8%

【高校2年生】

(平日)

※ネットを「利用しない」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

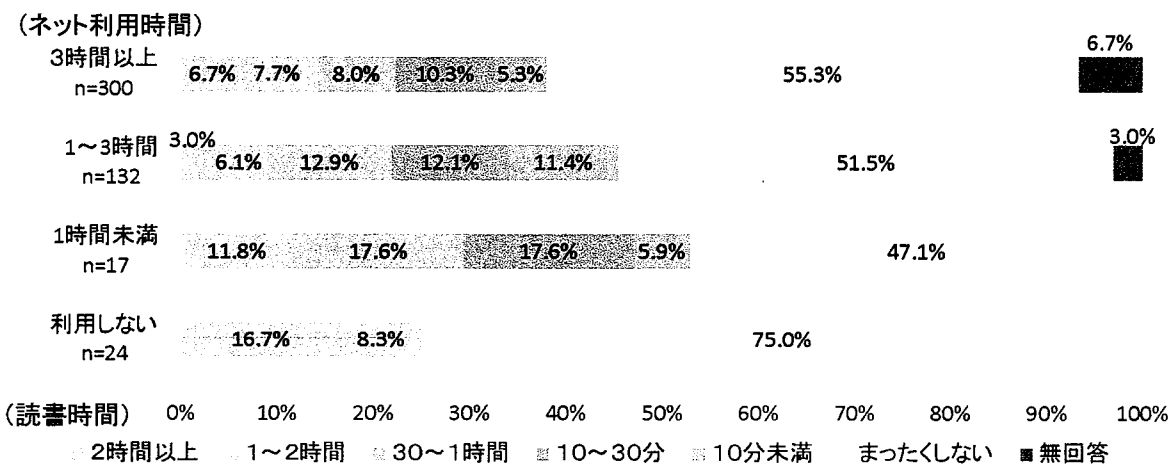
平日のインターネット利用時間と読書時間の関係(高2)



(休日)

※休日における「ネット利用時間1時間未満」「ネット利用しない」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

休日のインターネット利用時間と読書時間の関係(高2)



<高2のインターネット利用時間と読書時間の関係>

- ・高2については、休日に「読書をまったくしない」割合がネット利用時間が長くなるほど増えていることは小6・中2と同様の傾向であったが、平日については、ネットを1時間未満利用する場合は「読書をまったくしない」割合が一番高く、1~3時間程度利用する場合は最も低かった。
- ・「2時間以上読書をする」割合について、平日・休日ともにネット利用時間が長くなるほど増加する傾向は小6・中2と同様であった。
- ・なお、高2については、ネット長時間利用者(3時間以上)と全体の「読書をまったくしない」割合に差はみられない。

(参考)

○読書を「まったくしない」割合(高校)

	ネット3時間以上	全体	差
平日	51.6%	51.0%	0.6ポイント
休日	55.3%	55.2%	0.1ポイント

○1か月に1冊も本を読まなかった理由(H29調査)高2の主な項目

習い事(部活)があるから 44.3%

本を読みたいと思わないから 26.6%

ゲームやテレビ、インターネットのほうが楽しいから 8.9%

<インターネット利用時間と読書時間の関係(まとめ)>

・平日における高2を除き、どの学校種でも「読書をまったくしない」割合は、ネット利用時間が長くなるほど増えている。

ただし、「ネットを利用しない」場合には1時間未満利用する場合よりも高い(小6・中2のみの分析。高2はサンプル数が少ないため利用しない層の分析を行っていない)。

・一方どの学校種においても「2時間以上読書をする」割合も、ネット利用時間が長くなるほど増加している。

ただし、「ネットを利用しない」場合には1時間未満利用する場合よりも高い傾向があるため、1時間未満ネットを利用している場合に一番低い(小6・中2のみの分析。高2はサンプル数が少ないため利用しない層の分析を行っていない)。

・これらから、長時間のネット利用は読書時間を減少させるが長時間にわたらないネット利用は読書傾向に対してプラスに働く可能性があること、ネットをすることで読書をしなくなる層のほかネットも読書も長時間する層も存在することがわかる。

(4) インターネット利用時間と読書時間(紙の本・電子書籍別)の関係

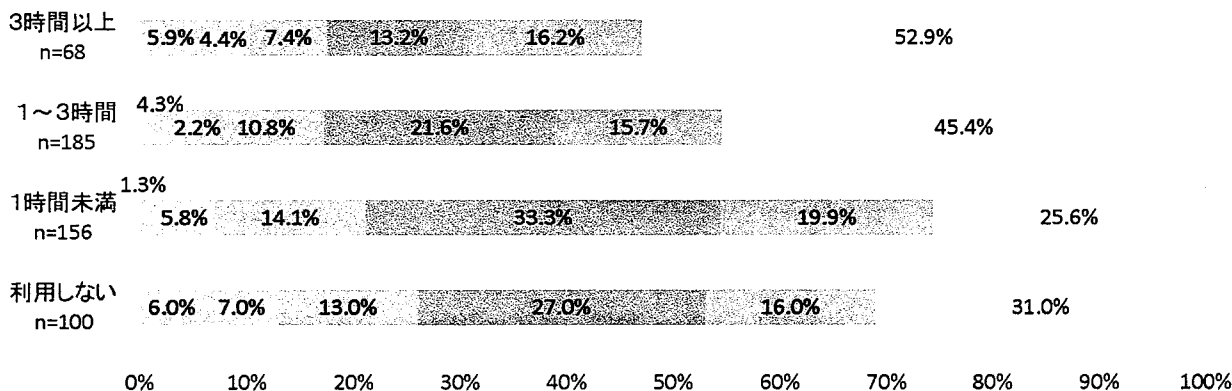
※「利用しない」は、「インターネットを利用していない」及び「平日は使わない」の合計値である。

【小学6年生】

(紙の本)

平日のインターネット利用時間と読書時間(紙の本)(小6)

(ネット利用時間)



(読書時間)

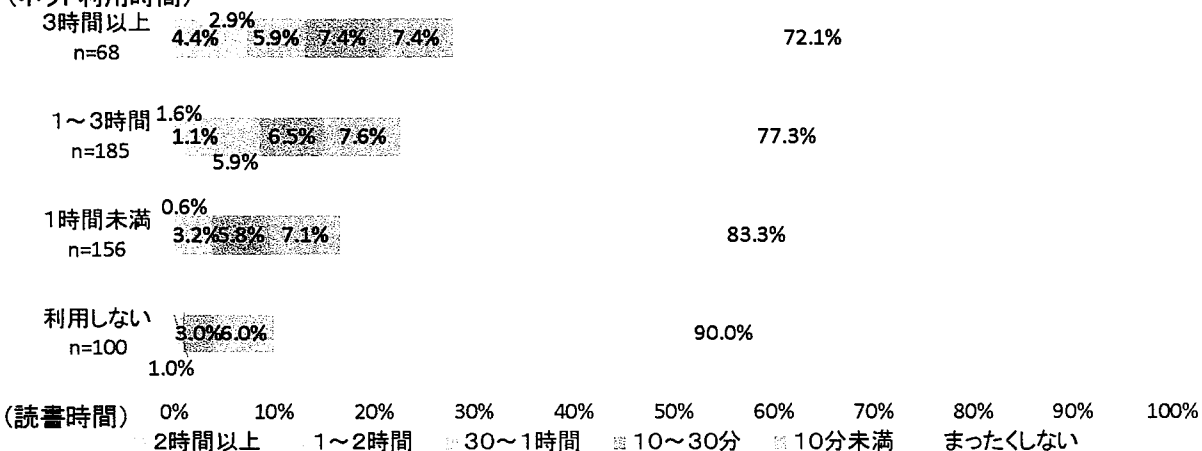
2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

※ネット利用時間について「わからない」及び「無回答」を除いている。以下同様。

(電子書籍)

平日のインターネット利用時間と読書時間(電子書籍)(小6)

(ネット利用時間)



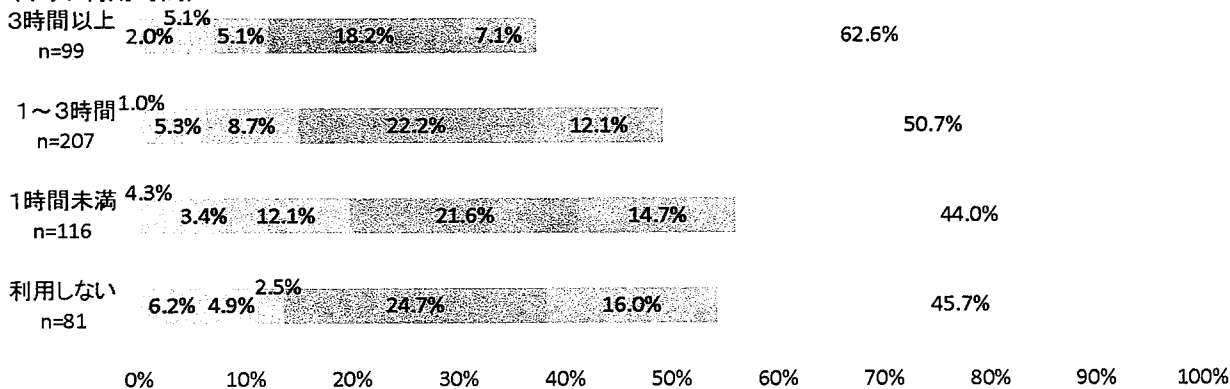
(読書時間)

2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

【中学2年生】
(紙の本)

平日のインターネット利用時間と読書時間(紙の本)(中2)

(ネット利用時間)

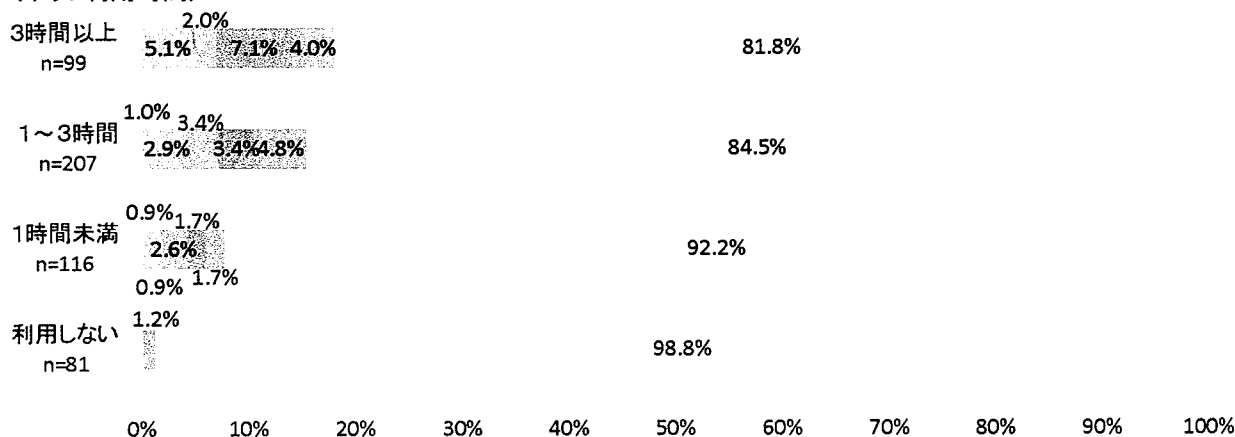


(読書時間) 2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

(電子書籍)

平日のインターネット利用時間と読書時間(電子書籍)(中2)

(ネット利用時間)



(読書時間) 2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

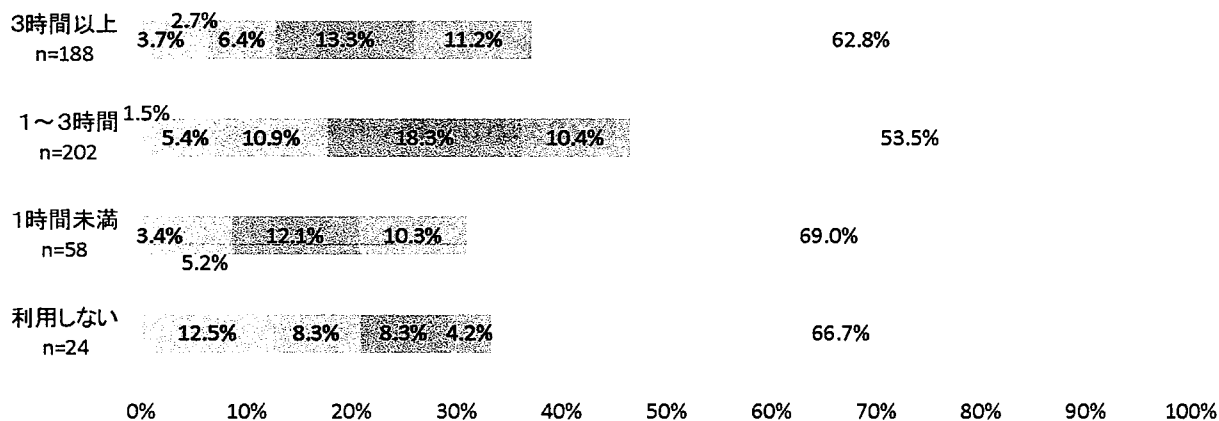
【高校2年生】

※「利用しない」は標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

(紙の本)

平日のインターネット利用時間と読書時間(紙の本)(高2)

(ネット利用時間)

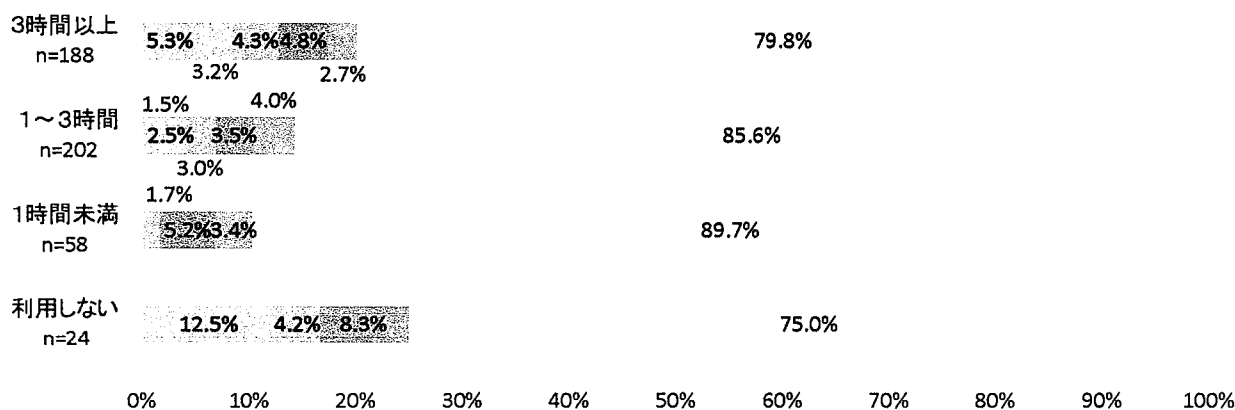


(読書時間) 2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

(電子書籍)

平日のインターネット利用時間と読書時間(電子書籍)(高2)

(ネット利用時間)



(読書時間) 2時間以上 1~2時間 30~1時間 10~30分 10分未満 まったくしない

<インターネット利用時間と読書時間(紙の本・電子書籍別)>

- ・紙の本による読書時間とインターネット時間との関係は、どの学校種においても(3)でみた読書全体の傾向と同様であった。
- ・電子書籍については、ネット利用時間が長くなるほどまったく読まない割合が減少しており、この点についても全学校種に共通している。

(5) 読書状況・媒体別のインターネット利用内容

インターネット利用内容(p13～)に関連して、読書の有無別、媒体別に集計した。(学校種別)

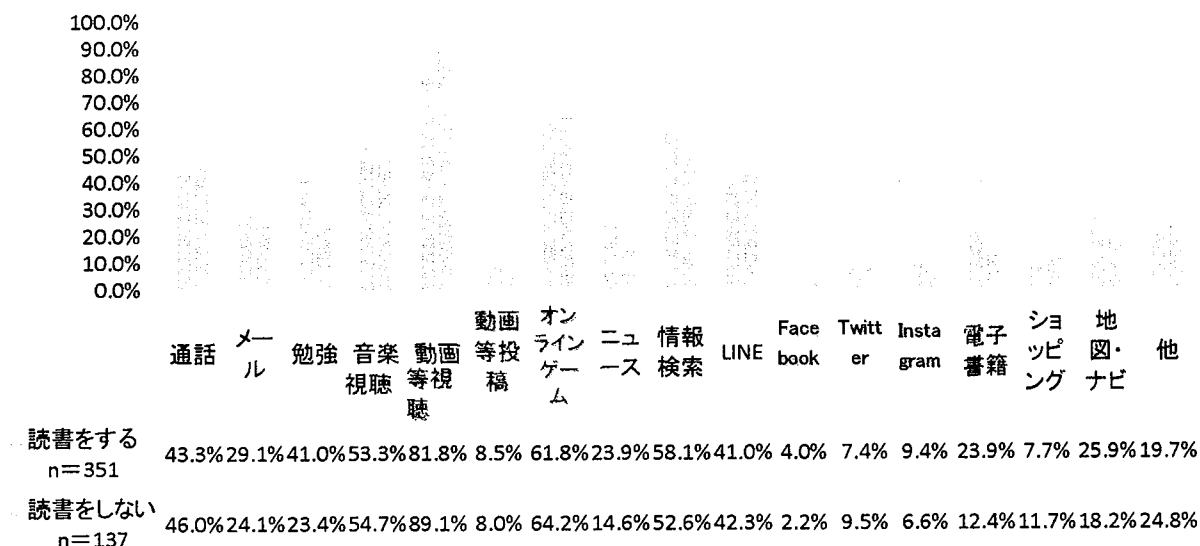
※媒体別とは、(2)において調査した「紙の本のみ」「電子書籍のみ」「両方」「読書をしない」の分類によるが、「電子書籍のみ」は標本数が少数(小6:21 中2:12 高2:23)であるため、本表には掲載していない。

※読書の有無、紙の本・電子書籍別ではまんが・雑誌を含んでいないが、インターネット利用内容における「電子書籍」には、まんが・雑誌を含んでいる。

【小学6年生】

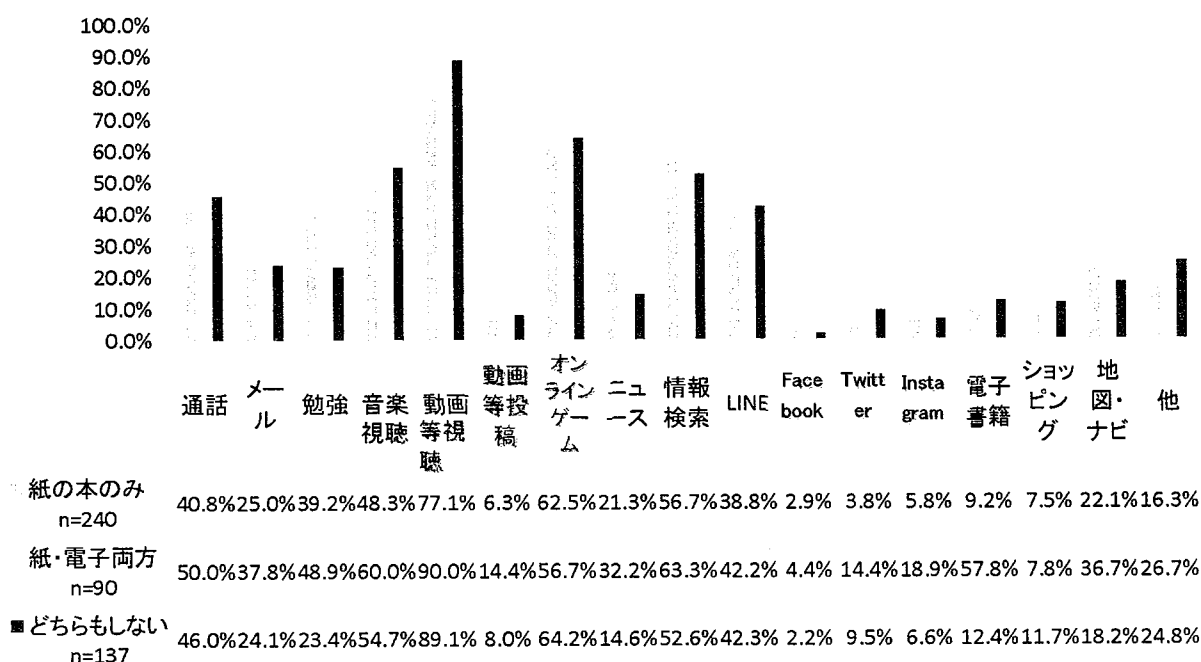
○読書(紙の本・電子書籍)の有無別のインターネット利用内容

読書状況別のインターネット利用内容(小6)



○読書の媒体別のインターネット利用内容

読書の媒体別のインターネット利用内容(小6)

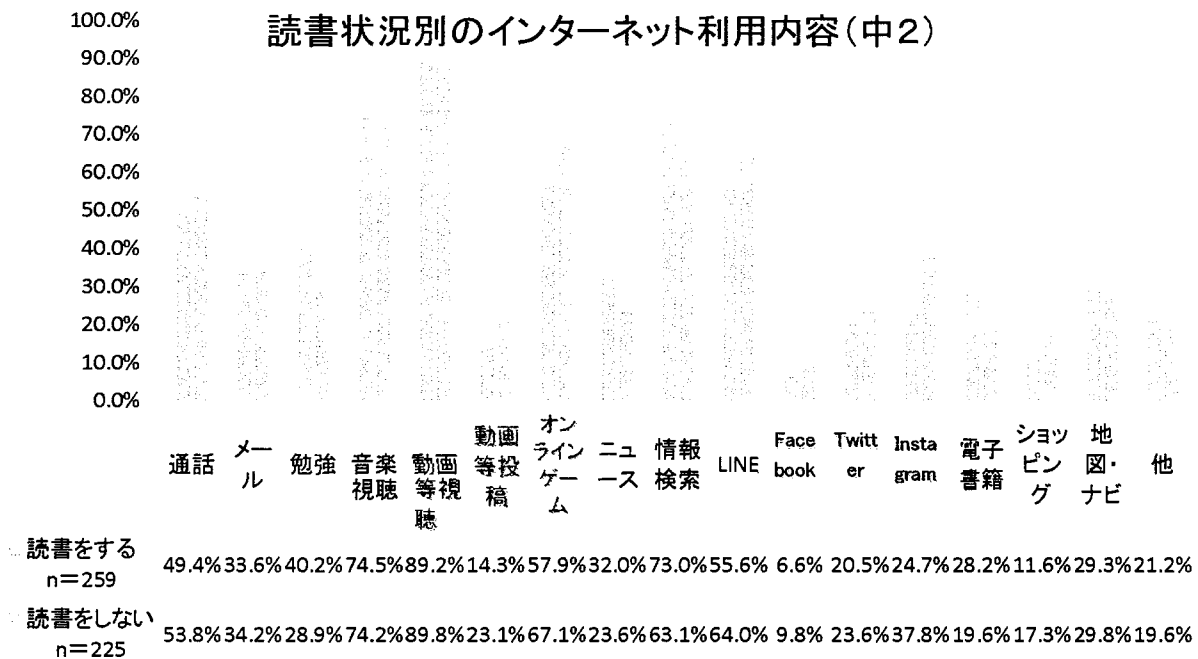


＜小6の読書状況・媒体別のインターネット利用内容＞

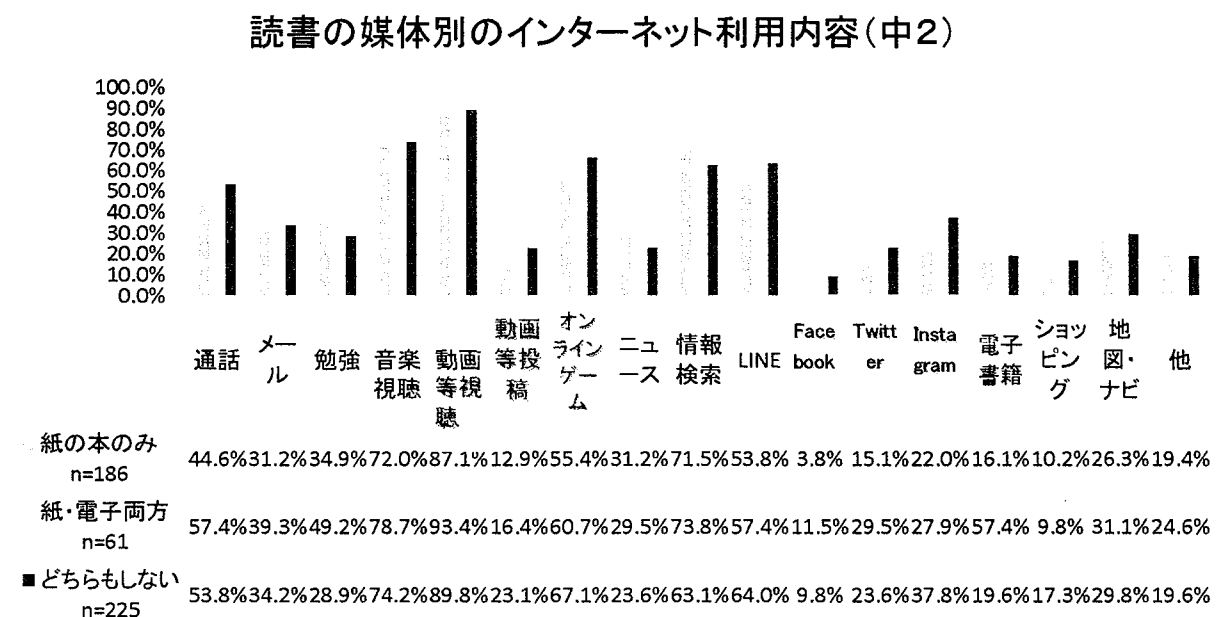
- ・小6において、「読書をする」層は読書をしない層に比べ、インターネットを勉強に利用している割合が17.6ポイント高く、ニュース、情報検索、電子書籍といった情報を得る手段として利用している割合も高かった。
- ・「読書をしない」層については、動画視聴・ゲーム等にインターネットを利用する割合が高かった。
- ・紙の本のみで読書をする層・紙・電子書籍の両方で読書をする層と、読書をしない層を比較した場合、「両方で読書をする」層は、上記で読書をする層の方がよく利用している勉強・ニュース・情報検索も含め、概ねどの用途においてもインターネットを利用している割合が最も高く、この層は積極的にインターネットを利用していることがうかがえる。なお、ゲームについては「読書をしない」層が最も利用割合が高かった。

【中学2年生】

○読書(紙の本・電子書籍)の有無別のインターネット利用内容



○読書の媒体別のインターネット利用内容



<中2の読書状況・媒体別のインターネット利用内容について>

・中2についても小6とほぼ同様の傾向であり、「読書をする」層は読書をしない層に比べ、インターネットを勉強に利用している割合が11.3ポイント高く、ニュース、情報検索、電子書籍といった情報を得る手段として利用している割合も高かった。

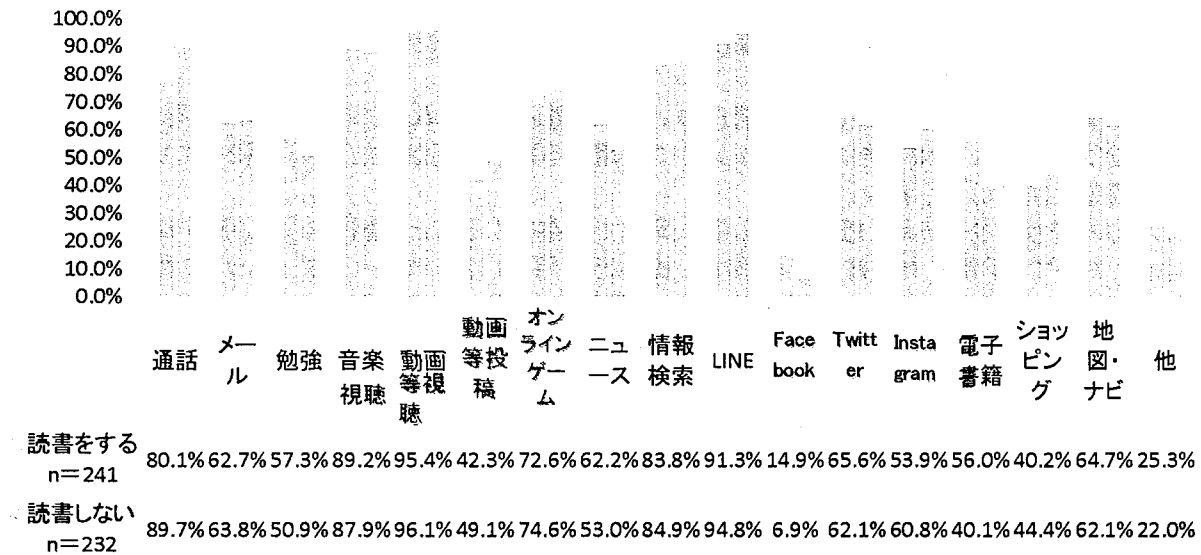
・「読書をしない」層については、動画投稿・ゲームのほかSNSにインターネットを利用する割合が高く、特にInstagramについては読書をしない層の37.8%（読書をする層：24.7%）が利用している。

・「紙・電子書籍の両方で読書をする」層が概ねどの用途においても最もインターネットを利用している割合が高いことは小6と同様であるが、ゲーム・LINE・Instagramについては「読書をしない」層が最も利用割合が高かった。なお、「勉強」については「紙・電子書籍の両方で読書をする層」が紙のみで読書をする層の利用を特に大きく上回った（14.3ポイント差）。

【高校2年生】

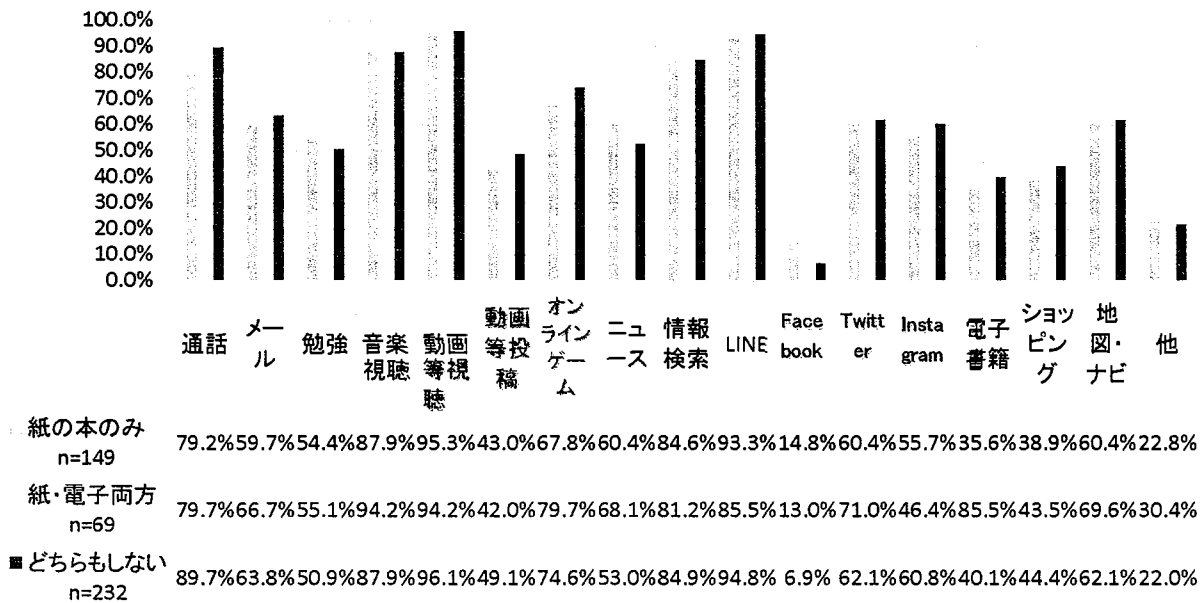
○読書(紙の本・電子書籍)の有無別のインターネット利用内容

読書状況別のインターネット利用内容(高2)



○読書の媒体別のインターネット利用内容

読書の媒体別のインターネット利用内容(高2)



<高2の読書状況・媒体別のインターネット利用内容について>

・高2についても、「読書をする」層は読書をしない層に比べ、インターネットを勉強に利用している割合が6.4ポイント高く、ニュース、電子書籍といった情報を得る手段として利用している割合も高かった。
 ・「読書をしない」層について、引き続き動画等視聴・動画等投稿・ゲームにインターネットを利用する割合が高い傾向はあるが、読書をする層との差は中2ほど大きくはない。また、SNSの利用についてはLINE・Instagramで読書をしない層の利用割合が高いが、Facebook・Twitterで読書をしない層の方が高く、全体的に大きな差はない。

・小・中で見られた「紙・電子書籍の両方で読書をする」層が概ねどの用途においても最もインターネットを利用している割合が高いという傾向はほとんど見られなくなり、全体の差がなくなっている。

<読書状況別のインターネット利用内容について(まとめ)>

- ・どの学校種においても「読書をする」層は読書をしない層に比べ、インターネットを勉強に利用している割合が高く、ニュース、情報検索、電子書籍といった情報を得る手段として利用している割合も高かった(情報検索については高2を除く)。
- ・どの学校種においても「読書をしない」層については、動画、ゲーム等にインターネットを利用する割合が高く、中2においては SNS(特にInstagram)に利用する割合も高かった(小6・高2についてはSNS利用状況に明確な傾向は見られない)。
- ・紙の本のみで読書をする層、紙・電子書籍の両方で読書をする層と、読書をしない層を比較した場合、小6・中2においては「両方で読書をする」層は、概ねどの用途においてもインターネットを利用している割合が最も高く、この層は積極的にインターネットを利用していることがうかがえるが、小6のゲーム・中2のLINEや Instagram については「読書をしない」層が最も利用割合が高かった。また、中2で「勉強」に利用する割合については、「紙・電子書籍の両方で読書をする層」が紙のみで読書をする層の利用を大きく上回った(14.3ポイント差)。なお、高2についてそれぞれの層の差はあまりみられない。

<インターネット利用と読書の関係について(総まとめ)>

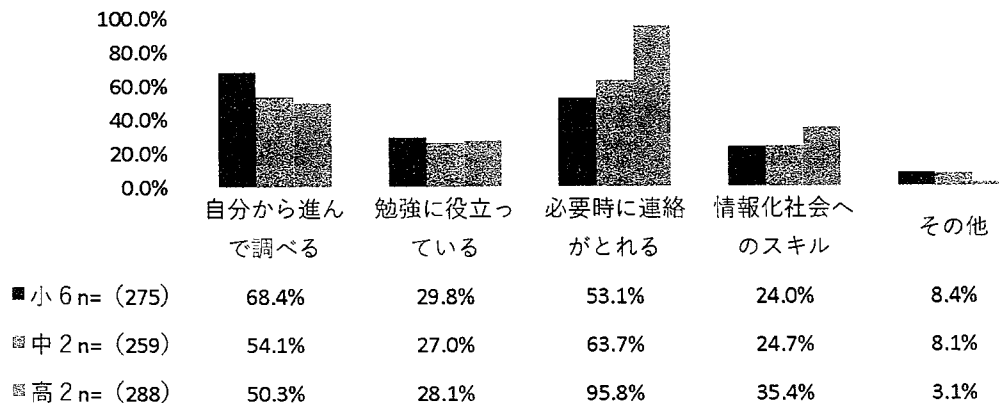
- ・読書をした者の中では、いずれの学校種においても紙の本のみで読書した者が最も多く、次いで紙・電子書籍の両方で読書をした割合が高く、電子書籍のみで読書をした割合は低い。
- ・「読書をまったくしない」割合「2時間以上読書をする」割合のいずれも、ネット利用時間が長くなるほど増える傾向にあるが、「ネットを利用しない」場合にはいずれも1時間未満利用する場合よりも高く、ネットを1時間未満利用する層が最も読書をしている(小6・中2のみの分析。高2はサンプル数が少ないためネットを利用しない層の分析を行っていない)。長時間のネット利用は読書時間を減少させるが長時間にわたらないネット利用は読書傾向に対してプラスに働く可能性があること、ネットをすることで読書をしなくなる層のほかネットも読書も長時間する層も存在することがわかる。
- ・「読書をする」層は読書をしない層に比べ、インターネットを勉強に利用している割合が高く、ニュース、情報検索、電子書籍といった情報を得る手段として利用している割合も高い一方、「読書をしない」層については、動画等視聴、ゲーム等にインターネットを利用する割合が高く、中2においては SNS(特に Instagram)に利用する割合も高かった。
- ・全体として、小6・中2に比べ、高2についてはインターネット時間による読書時間への影響、または読書状況によるインターネット利用内容の違いはあまりみられなくなる傾向があった。

<<参考>>

保護者調査Q26(p56)における「インターネットを利用して良かった理由」は「自分から進んで調べる」が5～6割、「勉強に役立っている」が3割弱であった。

(再掲)保護者調査Q26「インターネットを利用して良かった理由」

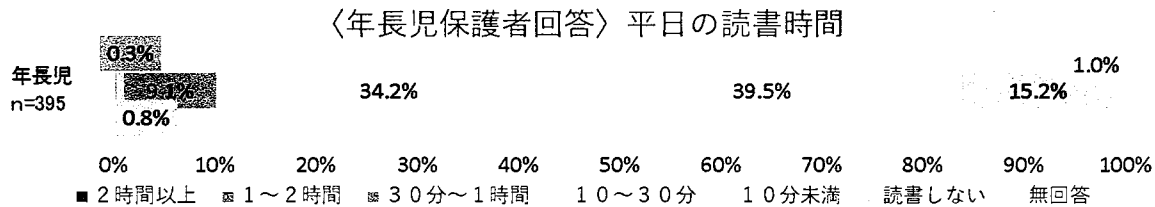
<保護者回答> インターネットを利用して良かった理由



【未就学児(年長児)】

(1) 読書習慣

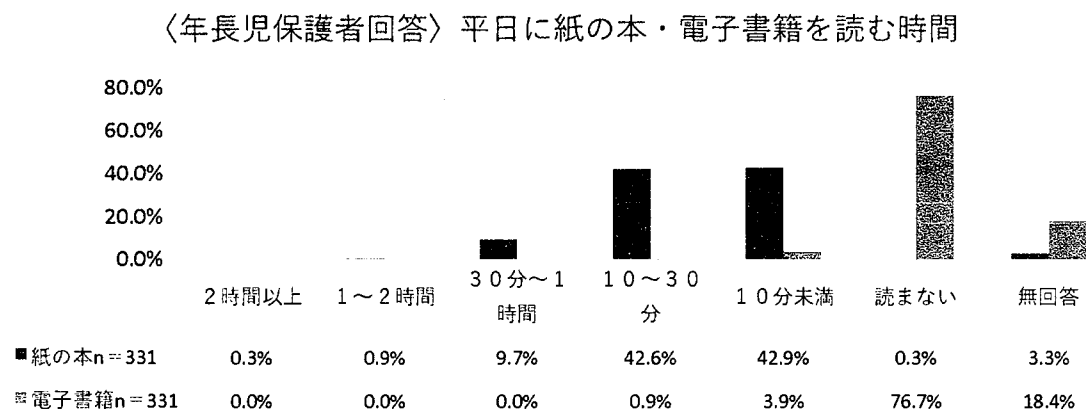
〈保護者〉Q4. あなたのお子様は平日(月曜日から金曜日)に、読書を1日平均どのくらいしていますか。(電子書籍を含み、まんが・雑誌はのぞきます。読み聞かせの時間を含めてください。)(対象:全回答者)



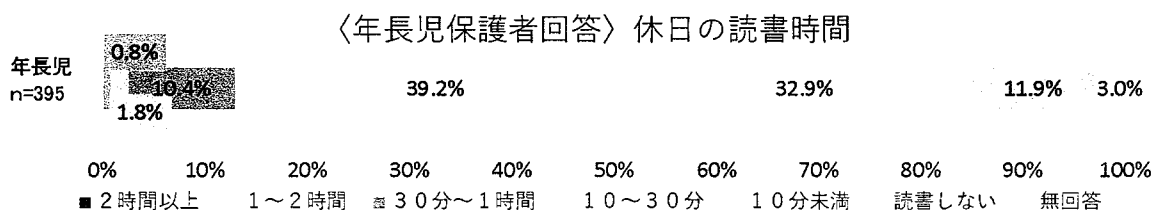
〈平日の読書時間〉

- ・未就学児(年長児)では、全体の83.9%が読書(読み聞かせを含む。以下同様。)をしている。
- ・10分以上読書する割合は約半数の44.4%であり、そのうち30分以上の読書は全体の約1割であった。
- ・また、平日に読書をしない割合は15.2%であった。

〈保護者〉Q5. Q4で答えた時間のうち、紙の本・電子書籍を読む時間は、それぞれどのくらいですか。(まんが・雑誌は除き、読み聞かせの時間を含めてください。)(対象:子どもが平日に読書をすると回答した保護者)



〈保護者〉Q6. あなたのお子様は休日(土曜日・日曜日)に、読書を1日平均どのくらいしていますか。(電子書籍を含み、まんが・雑誌はのぞきます。読み聞かせの時間を含めてください。)(対象:全回答者)



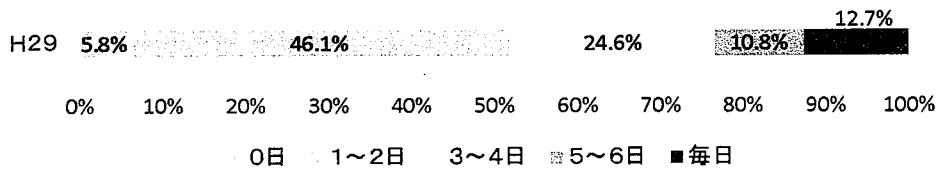
〈休日の読書時間〉

- ・全体の85.1%が読書をしており、平日の83.9%から微増している。
- ・10分以上の読書(10~30分、30分~1時間、1~2時間、2時間以上)の各項目において、いずれも平日より微増しているとともに、10分未満の読書及び読書しない割合が減少している。
- ・なお、H29調査によると、(質問内容が異なるため単純比較はできないが、)読書をする割合は94.2%であり、本調査では休日・平日ともに10ポイント前後低い結果となっている。
- ・平日・休日ともに読書の時間については、「10分未満」「10~30分」が約7割を占めている。

(参考)H29調査

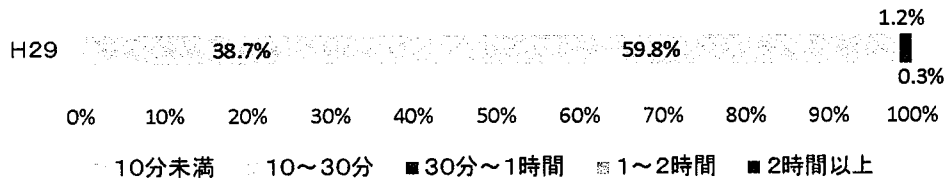
・1週間のうちどれくらいお子さんに絵本などの読み聞かせをしたり一緒に本を読んだりしますか

1週間のうち読み聞かせ・読書をする日数



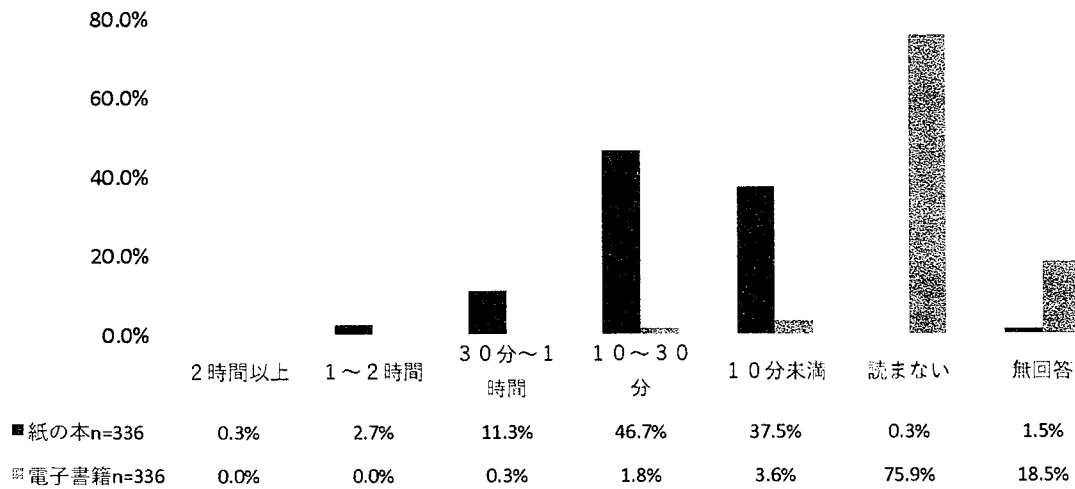
・1日にお子さんに本を読んであげる時間はどのくらいですか

1日のうち読み聞かせ・読書をする時間



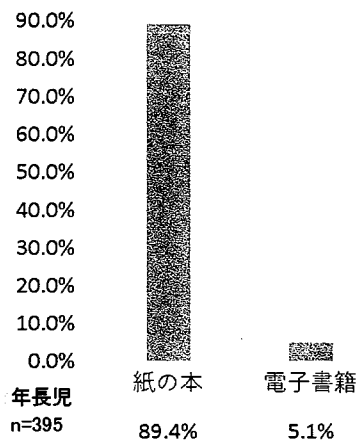
〈保護者〉Q7. Q6で答えた時間のうち、紙の本・電子書籍を読む時間は、それぞれどのくらいですか。
 (まんが・雑誌はのぞき、読み聞かせの時間を含めてください。)
 (対象:子どもが休日に読書をする回答した保護者)

〈年長児保護者回答〉休日に読む紙の本・電子書籍を読む時間

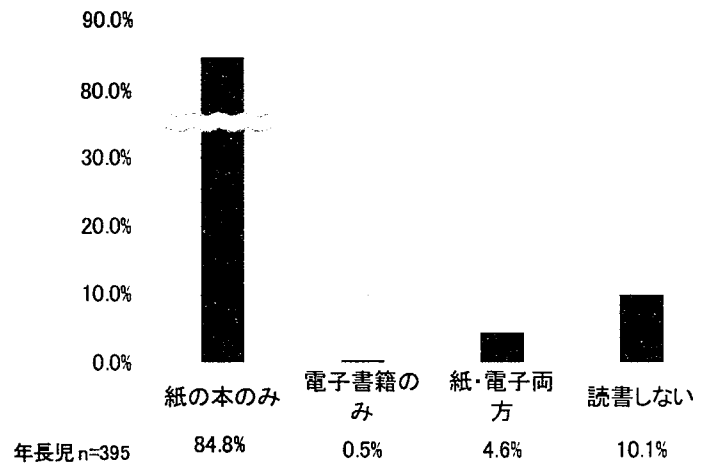


(2) 読書媒体別の読書実態

読書媒体別（就学前）



読書媒体別の読書実態（就学前）



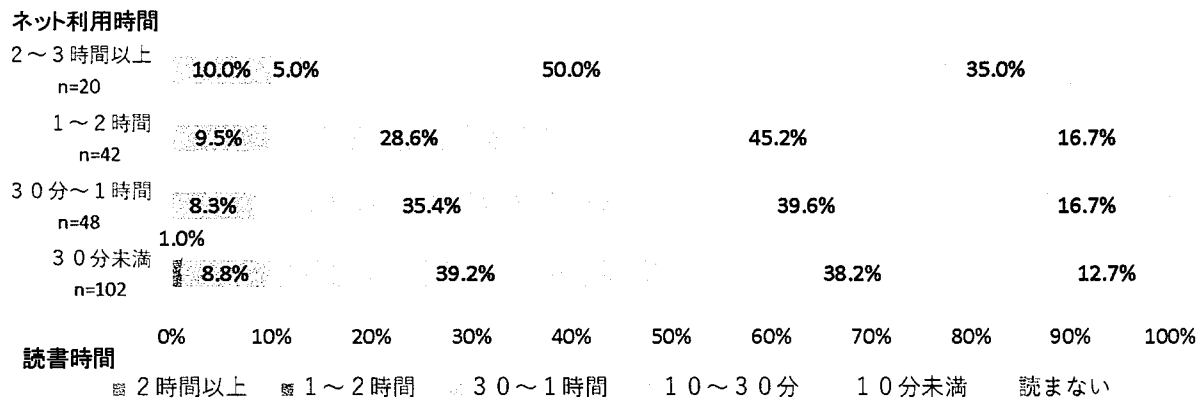
<読書媒体別の読書実態>

紙の本による読書が9割近くである。

※以下は、標本数が50未満のため参考値として掲載しています。また、分析の対象から除いています。

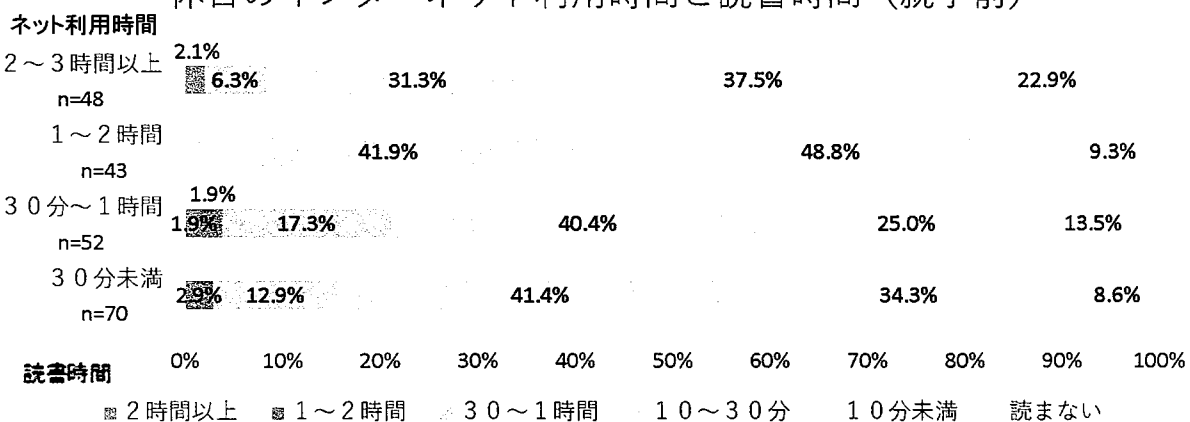
○平日のインターネット利用時間と読書時間

平日のインターネット利用時間と読書時間（就学前）



○休日のインターネット時間と読書時間

休日のインターネット利用時間と読書時間（就学前）



○読書状況別のインターネット利用内容

読書状況別のインターネット利用内容（就学前）

